

# PowerChute® Business Edition

# 補足説明書 日立編

【形名 : GQS-VSU7BS911N】

EMA1020418-F

株式会社 日立製作所

### PowerChute ® Business Edition 補足説明書 日立編

### ■ 対象製品

PowerChute Business Edition [適用OS:Windows, VMwareESXi]

#### ■ 商標類

PowerChute は、Schneider Electric Industries SAS またはその関連会社の登録商標または商標です。

Windows は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Server は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Red Hat は、米国およびその他の国でRed Hat, Inc.の登録商標もしくは商標です。

VMwareおよびVMwareの製品名は、VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。

その他記載の会社名,製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

### ■ マイクロソフト製品の表記について

このマニュアルでは、マイクロソフト製品の名称を次のように表記しています。

	表記		製品名
Windows	Windows2016	Windows2016	Windows Server2016 Datacenter
			Windows Server2016 Standard
	Windows2012	Windows2012R2	Windows Server2012 R2 Datacenter
			Windows Server2012 R2 Standard
		Windows2012	Windows Server 2012 Datacenter
			Windows Server 2012 Standard
	Windows2008	Windows2008 R2	Windows Server 2008 R2 Datacenter
			Windows Server 2008 R2 Enterprise
			Windows Server 2008 R2 Standard
		Windows2008	Windows Server 2008 Datacenter
			Windows Server 2008 Enterprise
			Windows Server 2008 Standard

### ■ 略語

このマニュアルで使用する略語を次に示します。

表記	製品名
PCBE	PowerChute <sup>®</sup> Business Edition
UPS	無停電電源装置
JRE	Java Runtime Environment
vMA	VMware vSphere Management Assistant
VMware	VMware® ESXi Server
IE2	UPS Interface Expander 2

### ■ 発行

2017 年 12月



All Rights Reserved. Copyright (C) 2017, Hitachi, Ltd.

2

# はじめに

このたびは、PowerChute® Business Editionをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、PowerChute® Business Editionをご使用になる際の注意事項をまとめたものです。ご使用の前に、必ずお読みくださいますようお願い致します。

はじめに
1. ハードウェアおよびソフトウェア要件
2. サポート OS 7
3. PowerChute Business Edition の概要
3.1 コンポーネント
3.2 コンポーネントの配置
4. インストール前の注意
5. UPS とサーバの接続
5.1 シリアルケーブルでの接続(HA8000 シリーズ用)
5.2 USB ケーブルでの接続(HA8000V シリーズ用)
6. Windows 環境における PCBE のインストール手順
6.1 PCBE エージェントインストール手順
6.2 PCBE サーバのインストール
6.3 PCBE コンソールのインストール
6.4 PCBE コンポーネントのアンインストール
6.5 Hyper-V 環境における注意事項
7. VMware ESXi 環境における PCBE のインストール手順
7.1 vMA の導入
7.1.1 vSphere Client を使用する場合
7.1.2 Host Client を使用する場合
7.2 PCBE インストール手順
7.3 ゲスト OS のシャットダウンの設定方法
7.3.1 vSphere Clientを使用する場合
7.3.2 Host Client を使用する場合
7.4 起動と停止
7.5 PCBE のアンインストール
8. PowerChute Business Edition の設定
8.1 初期設定
8.1.1 シャットダウンの設定 ······61
8.1.2 シャットダウンの設定(詳細)

4

8.1.3 スケジュールシャットダウンの設定	71
8.1.4 IE2 に接続した保護サーバの初期設定	73
9. PCBE の設定 ······	
91 セルフテスト	
9.2 UPS 設定 ···································	
9.3 イベントの設定	
9.4 電子メールの設定	
9.5 SNMP 設定 ······	
10. PCBE から UPS を制御する	87
10.1 シャットダウンの設定	
10.2 スケジュールされたシャットダウン	
10.3 コンセントシーケンス	
10.4 負荷制限機能	
10.5 コンセント管理	
10.6 UPS を直ちにシャットダウンする	
11. PCBE から UPS を監視する	92
11.1 UPS ステータス ······	
11.2 バッテリ管理	
11.3 ログの設定	
11.3.1 イベントログ	95
11.3.2 データログ	
11.3.3 ログの設定	
11.4 電源イベントサマリ	100
11.5 電圧分析	101
11.6 リスクアセスメント	102
12. PCBE ユーティリティ ·····	103
12.1 UPSSleep ·····	103
13. イベントリスト	104
14. よくある質問	106
15.困ったときには	107

### 1. ハードウェアおよびソフトウェア要件

本製品は、以下のシステム装置と接続構成にてご使用になることができます。

[ハードウェア要件]

・システム装置

日立アドバンスドサーバHA8000Vシリーズ

日立アドバンスドサーバHA8000シリーズ

補足:適用機種の詳細については、弊社営業担当にお問い合わせください。

・システム要件

ディスク領域	200MB以上の空きディスク領域
プロセッサ	Pentium4 1.3GHz以上
メモリ	512MB以上(*1)
解像度	1024×768ピクセル
表示色数	16ビットカラー
DPI設定	96dpi

・サポートUPS

本製品は下記の形式のUPSをサポートします。

GQ-BURxxxxxxx および GQ-BUTxxxxxxx

ただし、GQ-BURA500xxxx、GQ-BURxJ50は未サポートです。

・オプション機器

GQ-BUx703x/BUx704x(ネットワークマネジメントカード)はサポート対象外になります。

PCBEを使用する際にはネットワークマネジメントカードをUPSに接続しないでください。

[ネットワーク環境要件]

・システム装置がTCP/IPネットワークに接続していること。

ただし、下記条件を満たす場合のみネットワークに接続されている必要はありません。

- 保護対象のシステム装置のOSがWindowsであること。
- NICが搭載されていること(LANケーブルによる結線は必要なし)。
- 保護対象のシステム装置がWindowsシステムファイル"hosts"で名前解決できること。
- 保護対象のシステム装置にPCBEエージェント、PCBEサーバ、PCBEコンソールの 3コンポーネント全てがインストールされていること。

・脆弱性への対応について

3コンポーネント間の管理ネットワークを外部ネットワークから遮断することを推奨する場合があります。 詳細については下記URLを参照してください。

http://www.hitachi.co.jp/hirt/security/index.html

# <u>2. サポート OS</u>

PowerChute Business EditionはMicrosoft Windows Server上およびHA構成を使用しないVMware ESXi 環境でご使用になることができます。

(注) HA8000V シリーズでは、VMware ESXi 環境での PowerChute Business Edition の使用は 未サポートです。使用されるお客様は PowerChute Network Shutdown v4.2 以降をご購入ください。

補足:

・サポートOSのバージョン詳細については、弊社営業担当にお問い合わせください。

### 3. PowerChute Business Edition の概要

<u>3.1 コンポーネント</u>

PCBEは、3つのコンポーネントで構成されます。

(1) PowerChute Business Editionエージェント(以下、PCBEエージェント)

UPSステータス監視機能、および長時間の停電時にUPSが保護するサーバのシステムシャットダウン 機能を提供しています。このソフトウェアは、UPSデバイスおよびアクセサリに記載されて いるUPSデバイスに直接接続されている各コンピュータ上にインストールする必要があります。

- (2) PowerChute Business Editionサーバ(以下、PCBEサーバ) PCBEサーバはエージェントから情報を収集して、イベントの追跡やイベント通知を行ったり、PCBE コンソールと通信を行います。このソフトウェアは1台のネットワークコンピュータ上にインストールする 必要があります。PCBEサーバは最大25台のエージェントを監視・管理することができます。
- (3) PowerChute Business Editionコンソール(以下、PCBEコンソール) PCBEコンソールは、エージェントの設定と監視を行うために用いられます。PCBEサーバと接続して、 UPSで保護されているシステムの管理と設定を行うユーザインターフェイスを提供します。PCBEコンソ ールは、サポートしているOSが動作する任意のワークステーション、デスクトップ、またはラップトップ 上にインストールしてください。

9

本製品が提供する3つのコンポーネントは、様々な組み合わせで使用することができます。 代表的な構成として3つの構成を紹介します。

(1) PCBEエージェント/PCBEサーバ/PCBEコンソールをすべて同一のサーバにインストール する小規模の構成(Windows環境のみ)



(2) PCBEエージェントとPCBEサーバ/PCBEコンソールを異なるサーバにインストールして



(3) UPSのシリアルインタフェースを2ポート拡張可能なUPS Interface Expander 2(以下、IE2)を 使用した1台のUPSで最大3台のサーバを管理する構成 PCBEエージェントとPCBEサーバ/PCBEコンソールを異なるサーバにインストールして 遠隔地から管理を行うことも可能です。

(注)HA8000V シリーズでは IE2 を使用する構成は未サポートです。



補足:本マニュアルでは、UPSシリアルポートに接続したサーバを「マスタサーバ」、IE2のポートに接続したサーバを「保護サーバ」と表記します。

IE2の機能、シャットダウンモードについては、IE2製品添付の「UPS Interface Expander 2取扱説明書」を参照してください。

# 4. インストール前の注意

本製品のご使用までの手順は下記の通りです。

開始

システム装置とシリアルケーブルを接続

5項を参照

PCBEエージェントのインストール 6.1項参照

PCBEサーバのインストール

PCBEコンソールのインストール

6.3項参照

6.2項参照

PCBEの設定 9項参照

ご使用の前に下記の注意事項をよくお読みください。

(1) ドキュメントの確認

本製品には表4-1のドキュメントが同梱されています。

本製品をご使用になる前に表 4-1に示したドキュメントを必ずお読みください。

表 4-1 製品同梱のドキュメント

ドキュメント名称	記載内容(概要)	参照方法
PowerChute Business Edition	インストール手順お	CD-ROMに格納されている
ー スタートアップガイド	よびトラブルシューテ	"¥Windows¥Bin¥getstart_jp.chm"
	ィング	(HTML Help 形式)をダブルクリック。
PowerChute Business Edition	既知のソフトウェア	CD-ROMに格納されている
ー リリースノート	問題やその解決方	"¥Windows¥Bin¥reInotes_jp.chm"
	法	(HTML Help 形式)をダブルクリック。
PowerChute Business Edition	設定方法	CD-ROMに格納されている
ー ウィザード		"¥Windows¥Bin¥reInotes_jp.chm"
		(HTML Help 形式)をダブルクリック。
PowerChute Business Edition	設定方法	[PCBEコンソール]-[ヘルプ]をクリック。
ー コンソール		

- (2) PCBEと他のPowerChute製品との混在環境についての制限事項
   他のPowerChute製品(PowerChute Network ShutdownまたはPowerChute plus)をインストールした
   環境で、PCBEを使用することはできません。
- (3) PCBEのバージョンについての制限事項
   PCBEの各コンポーネントは全て同じバージョンである必要があります。
   PCBE v9.0.1以前とv9.1.1を混在して使用しないようにしてください。
- (4) PCBE v9.0.1以前からv9.1.1へ切り替える場合について
   PCBE v9.0.1以前の全てのコンポーネントをアンインストールしてください。
   その後v9.1.1の全てのコンポーネントをインストールしてください。
   各コンポーネントのインストール、アンインストール順序はありません。
- (5) PCBEのアップグレードについて PCBEv9.0.1以前からのアップグレードはサポートしておりません。一度PCBEの全てのコンポーネント をアンインストールしてからPCBEv9.1.1をインストールしてください。
- (6) ユーザ名およびパスワードで使用できない文字 ユーザ名とパスワードには、コロン(:)、二重引用符(")、疑問符(?)、アスタリスク(\*)、アンパサンド(&)、 スペース()、日本語のダブルバイト/シングルバイトは使用できません。単一引用符またはアポストロ フィ(')は使用可能です。
- (7) IPv6 互換性

PCBE エージェントは IPv6 をサポートします。PCBE サーバと PCBE コンソールは IPv6 をサポートして いません。サポートするIPv6形式は"PowerChute Business Editionスタートアップガイド"に 記載しておりますので、ご参照ください。

(8) シリアルポート接続時の設定

UPS接続を行なうシリアルポートに対して、以下の設定を行なってください。

パラメータ	設定
ボーレート(ビット/秒)	2400
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	XON/OFF

表4-2 シリアルポート設定

- ①コントロールパネルの「システム」アイコンをダブルクリックする。
- ②「設定と変更」をクリックする。
- ③[システムのプロパティ]で「ハードウェア」タブを選択し、[デバスマネージャ]をクリックする。
- ④「ポート(COMとLPT)」をクリックし、UPSケーブルを接続するシリアルポートをダブルクリックする。
   ⑤「ポートの設定」タブを選択し、各項目を表4-2の通り設定する。
- ⑥[詳細設定]ボタンをクリックし、「FIFOバッファを使用する(16550互換のUARTが必要)」のチェック ボックスにチェックを入れ、[OK]ボタンを押す。
- ⑦[OK]ボタンを押す。

[設定手順(Windows 2008 R2/2012/2016の場合)]

- ①コントロールパネルの「ハードウェア」アイコンをクリックする。
- ②「デバイスマネージャ」をクリックする。
- ③「ポート(COMとLPT)」をクリックし、UPSケーブルを接続するシリアルポートをダブルクリックする。 ④「ポートの設定」タブを選択し、各項目を表4-2の通り設定する。
- ⑤[詳細設定]ボタンをクリックし、「FIFOバッファを使用する(16550互換のUARTが必要)」のチェック ボックスにチェックを入れ、[OK]ボタンを押す。

⑥[OK]ボタンを押す。

補足:

シリアルポート接続の設定変更後は、変更した設定値が正常に適用されているかを、再度確認して ください。正常に適用されていない場合は、再度、[設定手順]を実施してください。

### 5. UPS とサーバの接続

PCBE をセットアップする前に UPS とサーバを接続する必要があります。 接続するサーバシリーズによってサポートする接続方法が異なるため、 ・HA8000 シリーズをお使いの場合:5.1 シリアルケーブルでの接続 ・HA8000V シリーズをお使いの場合:5.2 USB ケーブルでの接続 をそれぞれご参照ください

<u>5.1 シリアルケーブルでの接続(HA8000 シリーズ用)</u>

UPS 本体に付属されているシリアルケーブル(刻印:940-0625A)で UPS(UPS シリアルポート)とマスタサ ーバを接続してください。IE2 を搭載している場合、IE2 添付ケーブル(刻印:940-0020E)で IE2 と保護サ ーバを接続してください。

HA8000 シリーズでは USB による接続は未サポートとなっておりますので、USB ケーブルで装置間を接続しないでください。

UPS シリアルポート(アドバンスドポート)に接続するシステム装置を"マスタサーバ"、IE2 に接続 するシステム装置を"保護サーバ"と表記します。



UPSシリアルポートに接続しているマスタサーバとIE2に接続している保護サーバの PCBE のエージェントインストール手順が異なります。

UPS 標準シリアルインタフェースポートに接続しているマスタサーバの PCBE エージェントインストール手順は、項 6.1.1 を、IE2 に接続している保護サーバの PCBE エージェントインストール手順は、項 6.1.2 を 参照ください。



### <u>5.2 USB ケーブルでの接続(HA8000V シリーズ用)</u>

USB ケーブル(型名:GQ-BUCAUSBNNNN)でUPS(UPS USB ポート)とマスタサーバを接続してください。 HA8000Vシリーズではシリアルケーブル及び IE2 による接続は未サポートとなっております。



## 6. Windows 環境における PCBE のインストール手順

下記インストール手順は Hyper-V 環境でも同様です。ただしクラスター構成は未サポートです。 6.1 PCBE エージェントインストール手順

6.1.1 UPS 本体に接続しているマスタサーバの場合

下記の手順に従ってPCBEエージェントをインストールしてください。

- システム装置にCD-ROMを入れ、CD-ROMに格納されている「¥Windows¥launch.exe」
   をダブルクリックし、インストールプログラムを起動してインストールを開始してください。
- (2) インストール画面が表示されますので「製品のインストール」ボタンをクリックしてください。



(3) USB/シリアルケーブルで接続しているUPSの自動検出を開始します。



[注意事項]

UPSの自動検出に失敗した場合は、UPSを接続するポートを端末エミュレータなどの他の サービスで使用していないことを確認してから、再度PCBEエージェントのインストールを行ってください。

(4) 下図の画面が表示されます。「OK」をクリックしてください。

PowerChute Business Edition	×
v9.1.1 PowerChuteIージェントを一元管理するには、v9.1.1 PowerChuteサーバー/コンソールをインストールする必要があります。 このPCBE v9.1.1サーバー/コンソールは、任意の古いインストールされたエージェントも管理することができます。互換性のあるバージョンは対応表で確認してください	•
<b>キャンセル</b>	



(5) PCBEエージェントのインストールウィザードを開始します。「次へ」をクリックしてください。

(6) 使用許諾契約確認画面が表示されます。内容をご確認頂き「はい」をクリックしてください。

	_
PowerChute Business Editionエージェント	×
使用許諾契約	
次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。	
使用許諾契約の残りの部分を表示するには、PAGE DOWNキーを押して下さい。	
Schneider Electric IT Corporation - ソフトワェア使用評諾契約書	
本ソフトウェア使用許諾契約書(以下「契約書」)は、「ライセンサー」であるSchneider Electric II	
Corporation(以下[SE])およびユーザ(以下「お客様」)の間で結ばれた法律上の契約であり、	
本契約書か付属しているSEソフトワェアに関するものです。	
「Lagree(同意します)」ボタンをクリックする、またはダウンロード、インストール、ロード、コピー等	
の方法でソフトウェアを使用することにより、ユーザは次のいずれかの意思表示をしたことになり	
at 9 o	
使用許諾契約の条項にすべて同意しますか?[いいえ]を選択した場合、セッアップつから4は終了し	
ます。PowerChute Business Editionを行れていするには、使用計詰発制に回意する必要がめります。 す	
2.0	
はい いいえ	

(7) PCBEをインストールするフォルダを指定します。デフォルトの場合「次へ」をクリックし

てください

PowerChute Business Editionエージェント
インストール先の選択
セットアップがファイルをインストールするフォルタを選択してください。
RemarClante Duringer Editionがかのついかころでは、ます
FowerOndle Business Earlion 2/0/77/0/101/Ar=/000, 9 %
このフォルタႨこインストールする場合は、[次へ]をクリックして下さい。別のフォルタႨこインストールする場合は、[参照]をクリックして目的のフォルタを選択して下さい。
「インストール先フォルダ
C:¥Program Files (x86)¥APC¥PowerChute Business Edition 参照
<前へ 次へ> キャンセル

(8)「UPSの通信ポートを自動検出しますか?」とメッセージが表示されます。

「はい」をクリックしてください。

質問		×
?	UPSの通信ポートを自動検出しますか?	
	(はい(Y) いいえ(N)	

(9) PCBEエージェントのユーザ名、パスワードを入力してください。

ユーザ名、パスワードは後にインストールするPCBEサーバ/PCBEコンソールで入力するユーザ名、 パスワードと共通である必要があります。ユーザ名、パスワードは3~16文字の制限があります。

PowerChute Business Edition@1	29h797*	ĸ			
PowerChute business edition	PowerChute Business Editionで使用するユーザ名とパスワードを入 力して下さい。注意ここで入力するユーザ名とパスワードは、コンール、 サーバ、および音運対意エージンド共通でなければなりません。異な るパスワード各キロエージンドがある場合、管理には複数のサーバが必 要になります。				
	ユーザ*名 ハ*スワード パ*スワードの確認				
	く前へ 次へ> キャンセル				

(10) PCBEエージェントのインストールは完了です。「完了」ボタンをクリックしてください。



[注意事項]

Windowsでは、インストールが完了するとPCBEエージェントが自動的に開始します。OSが起動するたび にエージェントは自動的に実行されます。PCBEエージェントを意図的に停止した後に手動で開始するに は、Windowsのコントロールパネルにある管理ツールのサービスを開き、「APC PCBE Agent」のサービス を開始してください。 6.1.2 IE2 に接続している保護サーバの場合

下記の手順に従ってPCBEエージェントをインストールしてください。

(1) システム装置にCD-ROMを入れ、CD-ROMに格納されている「¥Windows¥launch.exe」 をダブルクリックし、インストールプログラムを起動してインストールを開始してください。





(3) シリアルケーブルで接続しているUPSの自動検出を開始します。



[注意事項]

UPSの自動検出に失敗した場合は、UPSを接続するポートを端末エミュレータなどの他の サービスで使用していないことを確認してから、再度PCBEエージェントのインストールを行ってください。 手動によるUPSの選択画面が表示されます。「RJ45」を選択し、「OK」ボタンを押し、先に進みます。

PowerChute Business Edition - 手動によるUPSの選択				
PowerChuteは接続されているUPSのタイブを自動的に検出できませんでした。 UPS背面の異なる監視ポートが使用可能です(UPSのモデルによって異なります)。				
下記の該当するオフションを選択して、インストールのプロセスに進んで下さい。				
通信トラブルシューティング				
UPSの背面にあるUPS監視ポートのタイブを示して下さい。				
C DB9				
☞ RJ45				
ОК	キャンセル	]		

(5) セットアップの準備が開始します。

PowerChute Business Edition Agent - InstallShield Wizard
<b>セットアップの準備</b> InstallShield Wizard がセットアップの準備を行っているため、しばらくお待ちくださ い。
PowerChute Business Edition Agent のセットアップがセットアップ処理手順を示す InstallShield Wizard の準 (備をしています。しばらくお待ちください)。
InstallSkield
キャンセル



(6) PCBEエージェントのインストールウィザードを開始します。「次へ」をクリックしてください。

(7) 使用許諾契約確認画面が表示されます。内容をご確認頂き「はい」をクリックしてください。

PowerChute Business Editionエージェント	×
使用許諾契約	
次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。	
使用許諾契約の残りの部分を表示するには、PAGE DOWNキーを押して下さい。	
Schneider Electric IT Corporation - ソフトウェア使用許諾契約書	
ー 本ソフトウェア使用許諾契約書(以下「契約書」)は、「ライセンサー」であるSchneider Electric IT	
Corporation(以下「SE」)およびユーザ(以下「お客様」)の間で結ばれた法律上の契約であり、 本契約書が仕屋、ているSE ノフトウェアに関するものです。	
「Liagree(同意します)」ボタンをクリックする、またはダウンロード、インストール、ロード、コピー等 の方法でソフトウェアを使用することにより、ユーザは次のいずれかの意思表示材。たことになり	
la sta sta sta sta sta sta sta sta sta st	
使用許諾契約の条項にすべて同意しますか?[いいえ]を選択した場合、セットアップウログラムは終了し	
ます。PowerChute Business Editionで17ATHかりつには、12月間中語発行がに回尽りつめ安かの少ます。 す。	
しはい いいえ	
	-

(8) PCBEをインストールするフォルダを指定します。デフォルトの場合「次へ」をクリックし

てください

PowerChute Business EditionI->ゔ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙
インストール先の選択
セットアップがファイルをインストールするフォルなを選択してください。
PowerChute Business Editionを次のフォルタोこインストールします。
このフォルタリこクストールする場合は、[次へ]をクレックして下さい。別のフォルタリこクストールする場合は、[参照]をクレックして目的のフォルタを確択して下さい。
「インストール先フォルダ
C:#Program Files (x86)#APC#PowerChute Business Edition 参照
<前へ 次へ> キャンセル

- (9)「UPSの通信ポートを自動検出しますか?」とメッセージが表示されます。
  - 「いいえ」をクリックしてください。



(10) UPSタイプと通信ポートの設定

UPSタイプ:プルダウンメニューから"Interface Expanderのベーシックポート"を選択します。 通信ポート:プルダウンメニューからUPSと接続する任意のCOMポート番号を選択します。 「次へ」ボタンを選択します。

PowerChute Business Editionのセットアッフ°				
PowerChute BUSINESS EDITION	以下のリストからUPSとCOMは、トを選択して下さい。 セットアップンログラムにUPSを検出させる場合は、「自動検出の実行」を からかして下さい。さらに詳細な情報については、「通信のヘルプ」 ホッシをクリックして下さい。			
UPSタイプを通信ポート UPSタイプを通信ポート UPSタイプ Interface Expanderのペーシックホート v 通信ポート: COM1  v				
	自動検出の実行     通信のヘルフ°       <前へ     次へ >			

(11) PCBEエージェントのユーザ名、パスワードを入力してください。

ユーザ名、パスワードは後にインストールするPCBEサーバ/PCBEコンソールで入力するユーザ名、 パスワードと共通である必要があります。ユーザ名、パスワードは3~16文字の制限があります。

PowerChute Business Edition@	E21727*	×
PowerChute business edition	PowerChute Business Editionで使用するユーザ名と カレて下さい。注意ここで入力するユーザ名とパスワー サーバ、および管理が登立ージェント共通でなければない るパスワーゲ3年つロージェントがある場合、管理には複 要になります。	ハスワートを入 トは、エソソール、 Jません。異な 彼のサーハが必
	ユーザ名 「 ハ'スワード' 「 ハ'スワード'の確認	
	<b>&lt;前へ</b> 次へ>	キャンセル

(12) PCBEエージェントのインストールは完了です。「完了」ボタンをクリックしてください。



[注意事項]

Windows では、インストールが完了すると PCBE エージェントが自動的に開始します。OS が起動するたびにエージェントは自動的に実行されます。PCBE エージェントを意図的に停止した後に手動で開始するには、Windows のコントロールパネルにある管理ツールのサービスを開き、「APC PCBE Agent」のサービスを開始してください。

### 6.2 PCBE サーバのインストール

PCBEサーバをインストールする前に、ネットワークが正常に機能していることを確認してください。 下記の手順に従ってPCBEサーバをインストールしてください。

(1) Windowsサーバの「インストール」ボタンをクリックしてください。

PowerChute Business Editionのセットアッフ*	X
製品のインストール	
PowerChute Business Edition エージョントは、UPSに保護された各コンセュータ上にインストール して下さい。PowerChute Business Edition サーバは、各PowerChute Business Edition エージョントを集中管理するために1台のコンセュールにインストールして下さい。 PowerChute Business Editionコンツールは、各PowerChute Business Edition エージョント の参照や設定を行うデスクトッフ、ワークステーション、またはテップトップコンビュータ上にインストールして 下さい。	
Windowsエージェントインストール済 <sub>フップ</sub> デート	
Windowsサーハ゛	
Windowsコンソール 未インストール インストール	
Linuxエージェント Linuxフォルダ内にあります	
マウスポインタをそれぞれの項目上に移動すると、各コンポーネントの説明が表示されます。	
and the second	
	)
○終了 ○ リリースノート BUSINESS EDITION	

(2) 「次へ」をクリックしてください。



(3) 使用許諾契約確認画面が表示されます。内容をご確認頂き「はい」をクリックしてください。

PowerChute	Business Editi	onサーパー				×
使用許諾	契約					
次の製品	使用許諾契約を	主意深くお読みく	ださい。			
使用許諾	契約の残りの部分	がを表示するには	、PAGE DOWN\$	ーを押して下さい	•	
Schneide	er Electric IT Cor	rporation - ソフト	ウェア使用許諾	契約書		<b></b>
	マ体田許諾切	海事/ 时下[ 邦始	<b>尹</b> いけ 「ニノセ	いせ ー 1 であるの	- hoolder Ek	
Corporat	ion(以下[SE])お	らよびユーザ(以)	下あ客様」)の	で結ばれた法律	annelder Ele 津上の契約	であり、
本契約書	が付属しているS	Eソフトウェアに関	するものです。			
[] agree(	同意します)」ボタ	シンをクリックする	、またはダウンロ	した、 センストー	広見せい	コピー等
の方法で ます。	ツフトワェアを使用	用することにより、	ユーサは次のい	すれかの意思表	示をしたこと	コンなり
						<b>-</b>
使田批詳	初幼の冬頃にする	べて同音にますれ	2月1112月本編	地 가 변수 코~	ka∿⊐°⊐ຫາກ⊱	
ます。Pov	verChute Busine	ss Editionを化ス	ールするには、使	用許諾契約に同	意する必要	がありま
ਰ.						
				はい	λ	いいえ

(4) PCBEサーバのユーザ名、パスワードを入力してください。

ユーザ名、パスワードはPCBEエージェントインストール時に入力したユーザ名、パスワードと共通である必要があります。

PowerChute Business Edition@	DE91797*	×
PowerChute business edition	PowerChute Business Editionで使用するユーザ名とハ カレて下さい。注意にこで入力するユーザ名とパスワート サーバ、あよび管理対象エージェント共通でなければなりま るパスワートを持つエージェントがある場合、管理には複数の 要になります。	<sup>*</sup> スワートを入 す、コンソール、 ミせん。異な のサーハが必
	ユーザ名 ハペスワード ハペスワードの確認	
	(前へ)	++>+U



(6) 次に、PCBEサーバの初期設定を行います。「次へ」をクリックしてください。

設定プロフ	アイルの作り	
Power		設定プロファイルの作成
a sta	-	このウィサートでは、テフォルト設定フロファイル用の通知手段と電源保護方 針の設定を選択することができます。
188 188	10	このデフォルト設定フロファイルは、PowerChute Business Editionサーパー のデハイスリスト内のすべてのデハイスに適用されます。フロファイルは ミンパースリストの空ットン、しまさり増く、「のビリーマックマンディーター
	-	7 ハイスクストの谷エーフェントを対象にに、1回5月にカスタイス 9 1 能 U 9 。 続行する(こは、[次へ〉]をクリックします
- 48 48	1	
	ルフ ( <u>H</u> )	<u>次へ(N)&gt;</u> (キャンセル( <u>C</u> ))

(7) 電源障害発生時の通知手段を設定します。E-mail通知の設定を行わない場合は「次へ」をクリックし

てください。

設定プロフ:	ィルの作成	(	X)
PowerChute BUSINESS EDITION		通知手段の設定	Ē
		PowerChute Business Editionには、電源障害や電源に関する問題 ユーザに通知するための様々な手段が用意されています。	ē
10 M	10	通知手段	
- 45	No.		
14	10	<ul> <li>ホッケヘンル</li> </ul>	
5.2	The	🔤 E-Mail)通知	
+5.	-		
+5	1		
	лл°( <u>Н)</u>		2

E-mail通知を有効にする場合「E-mail」通知にチェックを入れて、「次へ」をクリックしてください。下の画面 が表示されます。SMTPサーバ、送信元/送信先のメールアドレスを設定して「次へ」をクリックしてくださ い。

設定プロファイルの作成	$\otimes$
PowerChute'	E-Mailパ <sup>°</sup> ラメータの設定 PowerChute Business EditionからE-Mail通知を送信するためには、 次の3種類の項目を正い設定する必要があります。
	SMTPサーバの設定
	SMTPサーバー:
	」 送信元E-Mailアドレス:(username@domain.comなど)
1 th 1 th	
12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 1	注言元と-Mail/トレス:(username@domain.com/よと)
15 16	<u>追加(A)</u> 肖ᆙ除(R) 変更(n)
	「テスト(T)」 テスト結果

(8) 電源保護方針を選択してください。

・サーバの稼動時間を最大限にする(ランタイムを重視) 電源障害時のシャットダウン開始が「ランタイム制限」に設定されます。 バックアップ時間が安全なシャットダウンに必要な時間まで減少した時に シャットダウンを開始します。バックアップに必要な時間の設定方法は10.1項を ご参照ください。

・バッテリ容量を保持する(安全性を重視)

電源障害時のシャットダウン開始が「UPSのバッテリ運転が次の時間経過後:60秒」 に設定されます。(UPSが1分間バッテリ運転状態になった時に、シャットダウンを開始します) サーバのシャットダウン条件は10.1項にて詳細な設定が可能です。参照をお願いいたします。



(9) システムのシャットダウンの設定を行います。「次へ」をクリックしてください。





(10) 設定項目の確認画面が表示されます。「次へ」をクリックしてください。

(11) デバイスリストの設定画面が表示されます。

左側の「検出されたデバイス」の欄に、PCBEエージェントをインストールしたサーバの名前が表示 されますので、選択して「追加」をクリックしてください。右側のデバイスリストの欄にサーバ名が 移動します。「適用」をクリックしてください。

「検出されたデバイス」の欄に表示されない場合、下の"デバイス検出の設定"から対象のIP セグメントを入力して"追加"をクリックし、"適用"をクリックして"閉じる"をクリックして検出される のを待ってください。

複数台のPCBEエージェントを管理する場合には、複数のデバイスを登録してください。

デバイスリストの設定	$(\times)$
デバイスリストの設定	$\checkmark$
デッバイスリストには、最高25台までのUP	<sup>25テ</sup> バイスを追加できます。変更が完了したら、[適用]を炒ック して下さい。
検出されたデバイス:	現在のデバイスリスト:
WIN-5JCDHJ0EE3S	③追加> 《 肖I除 新規
<u>デハイス検出の設定</u> 適用( <u>A</u> ) [キャンセル( <u>C</u> )] ヘルプ	
デッハ・イスリストには1台のデッハ・イスがありま	はす。1台を追加しました

(12) 次の画面が表示されますので"閉じる"をクリックしてください。

ここまでの作業でPCBEサーバの初期設定は終了です。

デバイスリストの設定		
デバイスリストの設定		
デバイスリストの変更が完了しました。詳細については以下のログを参照して下さい。		
✓ WIN-F2R40DGKG6Cを正常に追加しました		
変更(a) (閉じる(C) へ <u>ル7(H)</u>		
「元」しました。		

### 6.3 PCBE コンソールのインストール

下記の手順に従ってPCBEコンソールをインストールしてください。

(1) Windowsコンソールの「インストール」ボタンをクリックしてください。

PowerChute Business Editionのセットプップ*	×
製品のインストール	
PowerChute Business Edition エージェントは、UPSに保護された各コンt'ュータ上にインストール して下さい。PowerChute Business Edition サーハ'は、各PowerChute Business Edition エージェンド集中管理するために14のコンt'ュータルインストールして下さい。 PowerChute Business Editionエンツールは、各PowerChute Business Edition エージェント の参照や設定を行うデスフトッブ、ワークステーション、またはラッフ'トッブコンビュータ上にインストールして 下さい。	
Windowsエージェントインストール済 フップデート	
Windowsサーハ <sup>*</sup>	
Windowsコンソール ネインストール インストール	
LinuxIージェント Linuxフォルダ内にあります	
マウスポインダをそれぞれの項目上に移動すると、各コンポーネントの説明が表示されます。	
and the second	
●前へ スタートアップがイト*	1
	J.

(2)「次へ」をクリックしてください。



(3) 使用許諾契約確認画面が表示されます。内容をご確認頂き「はい」をクリックしてください。

Po	werChute Business Editionコンソール	×
	使用許諾契約	
	次の製品使用許諾契約を主意深くお読みください。	
	使用許諾契約の残りの部分を表示するには、PAGE DOWNキーを押して下さい。	
	Schneider Electric IT Corporation - ソフトウェア使用許諾契約書	1
		1
	「本フノトフェア使用計構築的書(以下「発約書」)は、「ライゼフリー」でのるSonneider Electric II  Corporation(以下「SE」)およびユーザ(以下「お客様」)の間で結ばれた法律上の契約であり、	
	本契約書が付属しているSEソフトウェアに関するものです。	
	「I agree(同意します)」ボタンをクリックする、またはダウンロード、インストール、ロード、コピー等	
	の方法でソフトウェアを使用することにより、ユーザは次のいずれかの意思表示をしたことになり	
	d. 9 o	1
	使用許諾契約の条項にすべて同意しますか?しいいえ」を選択した場合、セッドップフログラムは終了し ます。 PowerChuite Business Editionを化ないします。 使用許諾契約に同音する必要がありま	
	d.	
	はい いいえ	
	10101	

(3) 次の画面が表示されます。「完了」をクリックしてください。これでPCBEコンソールのインストールは 完了です。

PowerChute Business Editionコンソール		
Doworfthute	InstallShield Wizardが完了しました	
BUSINESS EDITION	PowerChute Business Edition エソールのイソストールが完了しました。 このプログラムは、ショーカット[APC PowerChute Business Edition エソソール】から起動できます。	
	注意このフロゲらムまでのwerChute Business Edition サーバに接続 ていFS情報を表示します。PowerChute Business Edition サーバを イストールしていない場合は、このフパク支アケインストータム必要があり ます。最終細こついては、イストールイノ通面のPowerChute Business Editionセンドクンを発明して下い。	
	[完了]をクリックするとセットアッブが終了します。	
	▼ PowerChute Business Edition コンソールの起動	
	く前へ 完了> キャンセル	

#### 6.4 PCBE コンポーネントのアンインストール

[スタート]->[コントロールパネル]->[プログラム]->[プログラムと機能]でアンインストールするプログ ラムを指定して[アンインストール]を行います。これはWindows上の全コンポーネントで共通です。 [注意事項]

PCBEアンインストール後、いくつかのファイルやフォルダは手動削除が必要な場合があります。インスト ールフォルダがまだ残っている場合は、その内容ごと削除します。(デフォルトでは/program filels/APC/PowerChute Business Editionフォルダ、またはインストール時に指定したフォルダ)

#### 6.5 Hyper-V 環境における注意事項

(1) Hyper-V環境での仮想マシンの設定について Hyper-V機能をご使用の場合、障害発生時の仮想マシンの自動停止設定は、ホスト OS 上で以下の方法で行なってください。自動開始設定については、お客様の運用に従い任意の値を設定してください。

[ 自動停止アクション設定 ]

- (a) ホスト OS 上の [Hyper-V マネージャー]を起動します。
- (b) [Hyper-V マネージャー]画面で対象の仮想マシンを選択し、メニューバーより[操作] -[設定]を クリックします。
- (c)「<仮想マシン名称>の設定」画面で、[管理] [自動停止アクション]をクリックします。
- (d) ホスト OS がシャットダウンする際の、仮想マシンの動作に「ゲストオペレーティングシステムをシャットダウンする」を選択し、[適用] [OK]をクリックします。
- (e) 全ての仮想マシンで(b)~(d)を実施してください。



補足:本設定でもホストに連動してゲストがシャットダウンしない場合は上図左のメニューにある [管理] - [統合サービス]にあるサービスで「オペレーティングシステムのシャットダウン」に チェックが入っていることを確認してください。(デフォルトでチェックが入っています。)

- (2) Windows2012 R2 で Hyper-V を使用される場合の注意事項 ホストシャットダウン時に仮想マシンがシャットダウンしません。マイクロソフトの更新プログラム KB2887595 を適用することにより解決します。
- (3) Hyper-V環境へのインストールについての制限事項 ホストOS上にPCBEをインストールしてください。仮想マシン上のゲストOSへのPCBEの インストールは<u>未サポート</u>です。仮想マシン上のゲストOSへのPCBEのインストールは 行なわないでください。

### 7. VMware ESXi 環境における PCBE のインストール手順

HA8000V シリーズでは、VMware ESXi 環境での PCBE の使用はサポートしておりません。 使用されるお客様は PowerChute Network Shutdown v4.2 以降をご購入ください。 PCBE は VMwareHA 環境をサポートしておりません。VMwareHA を使用されるお客様は PowerChute Network Shutdown v4.0 以降をご購入ください。

### <u>7.1 vMA の導入</u>

VMwareESXi では、直接インストールが許可されていないため、PCBE エージェント を ESXi ホストで使用するには、vMA をインストールする必要があります。

PCBE サーバおよび PCBE コンソールは他の Windows システム装置にインストールしてください。

vSphere Management Assistant から vMA のインストールファイルをダウンロードして、ファイルを抽出します。使用可能な vMA のバージョンに関しましては、弊社担当営業にご確認ください。

### 7.1.1 vSphere Client を使用する場合

(1)vSphere Client を使用して、ESXi ホストサーバまたは vCenter サーバにログオンします。

(2)メニューから、[ファイル] - [OVF テンプレートのデプロイ]を選択します。


# (3)[ファイルまたは URL からのデプロイ]のフィールドで、ダウンロードした vMA のインストールファイル

から OVF ファイルとのパスを入力します。

0	OVF テンプレートのデプロイ	-		x
<b>ソース</b> ソースの場所を選択します。				
ソース OVF テンブレートの詳細 エンド ユーザー使用は経契約: 名前と場所 デブロイの構成 デイスクのフォーマット IP アドレスの意わ当て 終了準備の完了	ファイルまたは URL からのデブロイ D:\\WM4-6.0.0.0-2503728_OVF 10.ovf URL を入力してインターネットから OVF パッケージをダウンロードしてインストールする か、またば使用しているエンピュータからアクセス可能な場所 (ローカル ハード ドライ ブ、ネットワーク共有、CD/DVD ドライブなど) を指定します。			
	_ 戻る (≤) _ 次へ (≥)		キャン	tu

(4)vMA とOVF の詳細が表示されます。[次へ]ボタンをクリックします。

Ø	٥V	「F テンプレートのデプロイ		x
<b>OVF テンプレートの詳細</b> OVF テンプレートの詳細を確	認します。			
ソニス <b>OVF テンプレートの詳細</b> エンドスーサー使用用特徴総治 名前ど場所 ディスクのフォーマット 終了準備の完了	製品: パージョン: ペンダー: 発行者: ダウンロードサイズ: ディスク上のサイズ: 説明:	vSphere Management Assistant (vMA) 6.0.0.0 Wware, Inc. ② VMware, Inc. ③ 78.7M8 1.7 G (シックブロビジョニング) The VSphere Management Assistant (vMA) allows administrators and developers to run scripts and agents to manage ESI/ESI/i and vCenter Server system.		
< III >				
		戻る(公) 次へ(シ	キャン	216

(5)「End User Licence Agreement」(エンドユーザ使用許諾契約書; EULA)が表示された

ら、[承諾]をクリックして、[次へ]をクリックします。

Ø	OVF テンプレートのデプロイ	_		x
<b>エンドューザー使用許諾契約</b> エンドューザー使用許諾契約	<b>書</b> ]書を項話します。			
<u>ソース QVF デンブレートの詳細</u> <b>エンド ユーザー使用許諾契約</b> 名前と場所 ディスクのフォーマット 終了 準備の完了	Whivere® vSphere Software Development Kit License Agreement Whivere, Inc. (Whivere') provides the Whivere vSphere Software Development kit (col Software) to you subject to the following terms and conditions. By downloading, instit using the Software, you (the individual or legal entity) agries to be bound by the terms license agreement (the "Agreement"). If you disagree with any of the following terms, use the Software. 1. The Software contains a variety of materials, interface definitions, documentation, i applications and sample code regarding programming interfaces to one more Whivere that are referenced in such materials (the referenced products). "Mhare Products"). To is intended to bused to develops offware that interacts with the Whowe Products". 2. Use Bights: Subject to the restrictions below, you may download and make a reaso number of coppes of the Software for your use solid code" at http://www.mware.com/go/wsadk-redatibution-info. You may use and merge al or the "distributies code" with your Developer Software. Any merged portion of any "dis code" is subject to this Agreement. Additionally, you may modify or create derivative or or portions of the "modifiable code". "You are permitted to re-distribute the "distributies bucched". The use and networks of the "modifiable code" and your use afore later to software bit waters and file code and you use and file code and you use and the software bit advection of any "distribute bit code license agree the Agreement. Additionally, you may modify or create derivative or or portions of the "modifiable code" on the you shall only distributes adv. Code license agree that Agreements. Additionally, you may modify or create derivative or or portions of the "modifiable code" on the use of the advective the distribute shart code license agree that Agreements. Additionally, you may modify or create derivative or or portions of the modifiable code" on the use of the advective the distribute shart code license agree that Agreements. The open source software licenses ca	lectively alling, o of this then do sample : product his Soft mable are than tributat works of lec code r Softw subject tributat works of e code r Softw subject r Softw r Sof	y the or or tutility tts tware fall are are or or eate	< III >
< III >		1 2	فير لايو روا	au 1
		1_	*771	210

(6)デフォルトの vMA 名(および保存場所)を承認するか、別の名前を入力して、[次へ]

をクリックします。

Ø	OVF テンプレートのデプロイ	-	•	x
<b>名前と場所</b> デプロイされたテンプレートの	名前と場所を指定します			
<u>ソース</u> OVE テンプレートの詳細 Tンド ユーサー使用は毛皮&hr <b>名向と効用</b> ディス2007オーマット 林子準備の完了	名前: [Silver Bassgement Assistant [643] 名前は最大 80 文字で設定できますが、各インペンドリのフォルダウで一堂でなければなりませ	huo		
< 111 >				_
			キャンイ	211

(7) [ディスクのフォーマット]で、[次へ]をクリックしてデフォルトのディスクの配置オプションを選択しま

す。

Ø	OVF テン	プレートのデプロイ		- 🗆 X
<b>ディスクのフォーマット</b> 仮想ディスクはどのフォーマッ	トで保存しますか?			
<u>ソース</u> <u>OUF テンプレートの詳細</u> エンド ユーザー使用注意契約 名前ご <u>場所</u> ディスタのフォーマット 終了準備の完了	データストア: (使用可能な容量 (GB): ・ シックブロビジョニング (Lazy ・ シックブロビジョニング (Eage 「 Thin Provision	datastore 1 459.2 / Zeroed) er Zeroed)		
<				
		L	戻る(く) 次へ(と)	**>セル

(8)選択したオプションが再度表示されます。[終了]をクリックします。

ここで、vMA ソフトウェアがインストールされ、左側のウィンドウに表示されます。

Ø	OVF テンプレートのデプロイ	_ <b>D</b> X
終了準備の完了 使用する設定の確認		
<u>ソニス</u> <u>OUF デンプレートの詳細</u> Tンド ス <u>ーザー使用許</u> 話契約 名前と場所 ディスクのフォーマット 終了準備の完了	「終了」をカリックすると、デフロイ タスクが開始されます。 デフロイ設定 OVF ファイル: D:\VMA-6.0.0.0-2503; ダウンロード サイズ: 678.7 MB ディスク上のサイズ: 3.0 GB 名前: VSphere Managemen ホスト/ウラスタ: localhost. データストア: datastorel ディスク プロピジョニング: Sッか プロピジョニング ネットワークのマッピング: 「Network 1」〜「VM N	728_OVF10.ovf tAssistant (vMA)_ Lazy Zeroed) etwork.j
<	□ デプロイ後にパワーオン @	
<u> </u>	戻る	(3) 終了 キャンセル

- (9) デプロイ完了後、左側のウィンドウでインストールされた vMA を選択します。
- (10) 画面上部にある[はじめに]タブをクリックします。右側のウィンドウで[仮想マシン

#### 設定の編集]を選択します。



(11)[仮想マシンのプロパティ]ダイアログで、ハードウェアタブの[追加...]ボタンをク リックします。[ハードウェアの追加]ウィザードが起動します。

Ø vSphere	Management Assistant	t (vMA) {	仮想マシンのプロパティ 🗕 🗖 🗙
ハードウェア オプション リソース			仮想マシンのバージョン: 7
□ すべてのデバイスを表示	<b>追加</b> 削除	2556B-1	
アヘ(0)ア/H 人を表示       ハードウェア       メモリ       レデオ カード       ビデオ カード       マ VMCIデバイス       SCSI コントローラ 0       CD/DVD ドライブ1       ロハード ディスク 1       マ ネットワーク アダプタ 1	<u>メロル・・</u> サマリ 600 MB 1 ビデオ カード 廃止 LSILogic パラレル CD/DVD drive 0 仮想ディスク VM Network	25568 ← 12868 – 6468 – 3268 – 1668 – 468 – 268 – 168 – 3268 – 168 – 3268 – 168 – 3268 –	<ul> <li>メモリ サイズ: 600 → MB ▼</li> <li>このゲスト os に推奨される 最大値 (½): 255 G8</li> <li>ペスト パフォーマンスのために推奨される 最大値 (2): 16300 MB</li> <li>このゲスト os に推奨される</li> <li>デフォルト値 (2): 168</li> <li>このゲスト os に推奨される</li> <li>最小値 (M): 512 MB</li> </ul>
		120 MB - 64 MB - 32 MB - 16 MB - 8 MB - 4 MB	
			<u>ок</u> <u></u> ++>セル

(12)追加するデバイスの種類として[シリアルポート]を選択し、[次へ:]をクリックします。

Ø	ハードウェアの	追加	x
<b>デバイスタイプ</b> どのデバイスを仮想マシンは	ご追加しますか?		
<b>デバイスタイブ</b> ボートタイブの選択 出力ファイルの選択 終了準備の完了	道加するデバイスタイプを選択しま フロッピードライブ Cの/VD ドライブ Cの/VD ドライブ CO/VD ドライブ CO/VD ドライブ CUSB コントローラ USB ゴントローラ USB ゴントローラ USB デバイス (使用不可) PCI デバイス (使用不可)	kす。 = 詳経間情報照 このデバイスは、この(反想マシンに)自力1できます。	
		_ 戻る (会)   次へ (会) _ キャン	セル

(13)シリアルポートの種類で、[ホストの物理シリアルポートを使用]を選択し、[次へ:]をクリックします。

Ø	ハードウェアの追加	x
<b>シリアル ポートタイプ</b> この仮想シリアル ポートがと	ざのメディアにアクセスしますか?	
<u>デバイスタイプ</u> ポートタイプの選択 物理ポートの選択 終了準備の完了	<ul> <li>仮想シリアル ポートがアクセスするメディアのタイフを選択します。</li> <li>シリアル ポート出力</li> <li>          ・ ホストの物理シリアル ポートを使用(5)         ・ アァイルに出力(E)         ・ 名前付きパイプに接続(P)         ・ ネットワーク経由で接続(N)         ・ </li> </ul>	
	戻る(3) 次へ(2) キャ	ンセル

(14)ドロップダウンリストから物理シリアルポートを選択し、オプション[パワーオン時に

接続]を有効にして、オプション[ポーリング時に CPU を放棄]を有効にします。

[次へ]をクリックします。

Ø	ハードウェアの追加	ĸ
<b>物理シリアル ボートの選</b> 掛 どの物理ドライブにこのシ	<b>そ</b> リアル ボートを接続しますか?	
<u>デパスタイプ</u> <u>ポートタイプの選択</u> 物理ポートの選択 終了準備の完了	この仮想シリアル ポートに接続する物理ポートを選択します。 物理シリアル ポート ポート (2) //dev/char/serial/uart0 「デバイスのステータス 「ア パワーオン時に接続 ス出力モード マ ポーリング時に CPU を放棄 ケスト OS かこのシリアル ポートを割り込みモードでなくポーリング モードで使用できるようにします。	
		,   ///



Ø	ハードウェアの追加	×
終了準備の完了 選択したオプションを確認し	「終了」をグリックしてハードウェアを3箇加します。	
<u>デバイスタイプ</u> <u>オートタイプの選択</u> 持理オートの選択 続 <b>子準備の完了</b>	オプション: //ードウェア タイブ: シリアル ポート シリアル ポート タイブ: 物理 ミリアル ポート 物理 ポート: /dev/far/aerial/uart0 /ワーオン4時に IRR称: (20) ポーリング時代: CPU を放棄: (20)	
	_ 戻る (<) 終了 (F)	キャンセル

(16) [OK]をクリックして、新しいシリアルポートの追加を終了します。



(17) vMA の仮想マシンの電源を入れ、IP アドレスの設定、vi-admin パスワードの設定などに関する指示に従います。

# 7.1.2 Host Client を使用する場合

(1)Host Client を使用して、ESXi ホストサーバまたは vCenter サーバにログオンします。

(2) 画面左側の[ナビゲータ]から[ホスト]を選択し、[仮想マシンの作成/登録]をクリックします。

vmware esxi		root@192.168.0.11	・ ・ ヘレプ ・ । 🧟	検索 🔹 🔹
📴 ታビゲータ 🛛	localhost.localdomain			
- <mark>唐 ホスト</mark> 管理 監視	<ul> <li>ジャCenter Server の取得 (物 仮想)</li> <li>ジャクション</li> </ul>	マシンの作成/登録 🏾 🛅 シャットダウン	西起動   C 更新     CPU     CPU	空选查查 14.3 GHz
<ul> <li>● 仮想マシン</li> <li>● 因 ストレージ</li> <li>■</li> </ul>	バージョン: 6.5.0 (Bui 状態: 正常 (vCe アーブタイト・ A日ごとに	ld 4564106) nter Server に接続されていません) 変面 ホラム軍があります	 使用資み: 98 MHz ッエリ	1% 容量: 14.4 GHz
<u> </u>		aa ;	使用済み: 4.26 GB	27% 容量: 15.92 GB
			ストレーシ 使用済み: 90.93 GB	<u>34%</u> 容量: 271.25 GB
	<ul> <li>現在 ESXi を評価モードで使用し</li> <li>、ハードウェア</li> </ul>	ています。このライセンスは 51 日後に有効	期限が切れます。	*
	メーカー	HITACHI		
	モデル	HA8000/RS210 GUx210AN-xxxxxxy		
	F CPU	6 CPUs x Intel(R) Xeon(R) CPU E5-2620	v3 @ 2.40GHz	
	🎫 メモリ	15.92 GB		
	▶ 🎴 仮想フラッシュ	0 B 使用済み, 0 B キャパシティ		
	▼ 🕜 ネットワーク			
	😨 最近のタスク			12
	タスク > ターゲット	イニシ > キュー済み > 起動済。	み ~ 結果	~ 元7 ▼ ~
			Windows の コントロール パネルの ライセンス認証を行:	ライセンス認証 ) [システム] を開き、W n ってください。

(3)[作成タイプの選択]で[OVFファイルまたはOVAファイルから仮想マシンをデプロイ]を選択し、[次へ]を クリックレます

クリックにます。	ク	リッ	うし	£	Ŧ	0
		, ,	10	δ	7	С

🎦 新規仮想マシン		
<ul> <li>         ●新規板期マシン     </li> <li>         ● 1 作成タイプの滋服         2 心F ファイルと VMDK ファイ ルの選択         3 ストレーシの選択         4 使用許書契約書         5 プロイのオプション         6 その他の設定         7 設定の確認         </li> </ul>	作成タイプの選択 仮想マシンの作成方法を指定します。  新規(授程マシンの作成 のVFファイリルから仮想マシンをデプに 限存の仮想マシンの登録	このオプションに従って、OVF および VMDK ファイルから 仮想マシンを作成します。
VIIIVale		
		戻る 次へ 完了 キャンセル 4

(4) [OVFファイルとWMDKファイルの選択]でデプロイする仮想アプライアンスの仮想マシンに任意の名前

を指定します。

🔁 新規仮想マシン - vMA6.5.0.0	
<ul> <li>✓ 1 作成タイブの選択</li> <li>2 GVF ファイルと VMDK ファイルの選択</li> <li>3 ストレージの選択</li> <li>4 使用消波実約書</li> <li>5 デプロイのオブション</li> <li>6 その他の設定</li> <li>2 認定の感見</li> </ul>	OVF ファイルと VMDK ファイルの選択 デプロイする仮想マシンの OVF ファイルと VMDK ファイルまたは OVA を選択します 仮想マシンの名前を指定してください。 VMA6.5.0.0 仮想マシン名には最大 80 文字指定できますが、ESXI の各インスタンス内で一意の名前にする必要があります。
	クリックしてファイルを選択するか、またはドラッグ/ドロッ プします
<b>vm</b> ware <sup>®</sup>	
	戻る 次へ 完了 キャンセル

(5)次に画面中央の[クリックしてファイルを選択するか、またはドラッグ/ドロップします]をクリックします。

🔁 新規仮想マシン - vMA6.5.0.0	
<ul> <li>✓ 1 作成タイブの選択</li> <li>2 OVF ファイルと VMDK ファイルの選択</li> <li>3 ストレージの選択</li> <li>4 使用活法共約書</li> <li>5 デプロイのオプション</li> <li>6 その俺の設定</li> <li>7 設定の確認</li> </ul>	OVF ファイルと VMDK ファイルの選択           デブロイする仮想マシンの OVF ファイルと VMDK ファイルまたは OVA を選択します           仮想マシンの名前を指定してください。           VMA6.50.0           仮想マシン名には最大 80 文字指定できますが、ESXI の名インスタンス内で一意の名前にする必要があります。
	クリックしてファイルを選択するか、またはドラッグ/ドロッ プします
<b>vm</b> ware <sup>®</sup>	
	戻る 次へ 完了 キャンセル

(6)[アップロードするファイルの選択]画面が表示されますので、ダウンロードした vMA のインストールファ

イルから OVF ファイルと VMDK ファイルを選択し、[開く]をクリックします。

e	アップロードするファイルの選択		x
🖉 🕘 = 🕇 📕 🗸	4 ▶ vMA-6.5.0.0-4 ∨ Ċ	vMA-6.5.0.0-45693500	検索・ク
整理 ▼ 新しいフォルダー			
☆ お気に入り ^	名前	更新日時	種類
🎉 ダウンロード	vMA-6.5.0.0-4569350_OVF10.cert	2016/10/28 1:19	CERT 77
🔳 デスクトップ		2016/10/28 1:19	MF ファイル
💹 最近表示した場所	WA-6.5.0.0-4569350_OVF10.ovf	2016/10/28 1:19	OVF 771
	vMA-6.5.0.0-4569350-system.vmd	k 2016/10/28 1:19	VMDK 77
	< III		
ファイル	名(N):	すべてのファイル (*.*) 開く( <u>O</u> ) キ	~ 4774

(7) 画面中央にOVFファイルとVMDKファイルが表示されていることを確認して、[次へ]をクリックします。

🔁 新規仮想マシン - vMA6.5.0.0	
✓ 1 作成タイプの選択	OVF ファイルと VMDK ファイルの選択
「2 OVF ファイルと VMDK ファイ ルの選択	デプロイする仮想マシンの OVF ファイルと VMDK ファイルまたは OVA を選択します
3 ストレージの選択 4 使用許諾契約書 5 デブロイのオブション 6 その他の設定 7 設定の確認	仮想マシンの名前を指定してください。 VMA6.5.0.0 仮想マシン名には最大 80 文字指定できますが、ESXI の名インスタンス内で一意の名前にする必要があります。
	× 📾 vMA-6.5.0.0-4569350_OVF10.ovf × 🚉 vMA-6.5.0.0-4569350-system.vmdk
VIIIvvare	
	- 戻る 次へ 完了 キャンセル

47

(8) [ストレージの選択]で、仮想アプライアンスをデプロイするデータストアを選択して、[次へ]をクリック

します。



(9)[使用許諾契約書]で[同意します]をクリックしてから、[次へ]をクリックします。

▶ 1 作成タイプの選択	使用許諾契約書	
2 OVF ファイルと VMDK ファイ ルの選択	使用許諾契約書を読んで同意します	
<ul> <li>3ストレージの選択</li> <li>4使用許諾契約書</li> <li>5 デプロイのオプション</li> </ul>	End User License A	
6 その他の設定 7 設定の確認	VNware® vSphere Software Development Kit License Agreement	^
	VMware, Inc. ("VMware") provides the VMware vSphere Software Development Kit (collectively the "Software" ) to you subject to the following terms and conditions. By downloading, installing, or using the Software e, you (the individual or legal entity) agree to be bound by the terms of this license agreement (the "Ag reement"). If you disagree with any of the following terms, then do not use the Software.	ľ
	<ol> <li>The Software contains a variety of materials, interface definitions, documentation, sample utility ap plications and sample code regarding programming interfaces to one or more Whare products that are refer enced in such materials (the referenced products, "Whare Products"). This Software is intended to be us ed to develop software that interacts with the Whare Products.</li> </ol>	
	2. Use Rights: Subject to the restrictions below, you may download and make a reasonable number of copi es of the Software for your use solely for the purpose of creating software that communicates uith Wware ProductS (your software, "Developer Software"). Some code may be designed as "distributable code" at http://www.wmware.com/go/vwssdk-redistribution-info . You may use and merge all or portions of the "distributable code" with your Developer Software. Any merged portlon of amy "distributable code" is subject to this Agreement. Additionally, you may modify or create derivative works of a ln or portions of the "modifiable code". You are permitted to re-distribute the "distributable code" and the modifiable code." You are permitted to re-distribute the "distributable code".	~
<b>vm</b> ware <sup>®</sup>	同意しま	ţ

(10)[デプロイのオプション]は変更せずに、[次へ]をクリックします。

🔁 新規仮想マシン - vMA6.5.0.0		
<ul> <li>✓ 1 作成タイプの選択</li> <li>✓ 2 OVF ファイルと VMDK ファイ ルの選択</li> </ul>	デプロイのオプション デプロイオプションの選択	
<ul> <li>✓ 3 ストレージの選択</li> <li>✓ 4 使用許諾契約書</li> <li>✓ 5 デプロイのオプション</li> </ul>	ネットワークのマッピング	Network 1 VM Network
6 その他の設定 7 設定の確認	ティスク プロビジョニング	● シン ○ シック
<b>vm</b> ware <sup>®</sup>		
		<b>戻る 次へ</b> 売了 キャンセル

(11)[その他の設定]は変更せずに、[次へ]をクリックします。

🔁 新規仮想マシン - vMA6.5.0.0			
<ul> <li>✓ 1 作成タイプの選択</li> <li>✓ 2 OVF ファイルと VMDK ファイルの選択</li> </ul>	その他の設定 仮想マシンのその他のプロパティ		
<ul> <li>✓ 3 ストレージの選択</li> <li>✓ 4 使用許諾契約書</li> <li>✓ 5 デプロイのオプション</li> <li>⑥ その他の応定</li> <li>7 設定の確認</li> </ul>	Networking Properties	クリックして展開	
<b>vm</b> ware <sup>.</sup>		<b>戻る 次へ</b> 完了 キャンセル	

(12) [設定の確認]で設定した内容に間違いがないことを確認してから、[完了]をクリックします。

製品	uCohara Managament Assistant (ddA)				
27	vopriere management Assistant (viviA)				
仮想マシン名	vMA6.5.0.0				
ディスク	vMA-6.5.0.0-4569350-system.vmdk				
データストア	datastore1				
プロビジョニング タイプ	シン				
ネットワークのマッピング Network 1: VM Network					
ゲスト OS 名 SUSE Linux Enterprise Server 11.3 64bit					
この仮想マシンがデ	ブロイされている間は、ブラウザを更新しないでください。				

(13) デプロイ完了後、ナビゲータの仮想マシンを選択し、仮想マシンの vMA を右クリックし、[設定の編集]を選択します。(もし、vMA が起動しているようであれば停止してからさせてから実施します)

**** ナビゲータ ロ	👸 localhost.loca	aldomain: 仮想	マシン							
<ul> <li>■ ホスト&lt;</li> <li>管理</li> <li>監視</li> </ul>	御 仮想マシン 春 アクション	▶の作成/登録	<b>9</b> 2	ンソール	לא	オン 🔳	パワーオフ 🛚	サスペンド	(プ更新	1
<ul> <li>● 仮規マシン 3</li> <li>● Windows2012R2 <ul> <li>■ Windows2012R2</li> <li>■ この他の仮規マシン</li> <li>■ ストレージ 1</li> <li>■ ストレージ 2</li> </ul> </li> </ul>		> マ lows2012R2 1012R222 2012R222 2012R222 2012R222 2012R22 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	ス 〜 ● ● ● ト ト	使用済 ~ 12.17 GB 12.04 GB 2.59 GB	Q 検索        、 グ グスト 0 S       ホスト名       ホス、 ホス.         3B       Microsoft Win       WIN-LTEB4       14 MHz       1.04         3B       Microsoft Win       WIN-5D49       10 MHz       798 M         8       SUSE Linux E       localhost       3 MHz       331 M			本元… → 1.04 GB 798 MB 331 MB	<ul> <li>◇ 自動起… ◇</li> <li>B 1</li> <li>3 2</li> <li>B 設定解除</li> <li>3アイテム /</li> </ul>	
	こ 日本 の またの な の の の の の の の の の の の の の	権限 メモの編集 名前の変更 肖問への回答 登録解除 削除 ヘルプ 新しいウィンド	ウで開く	<	<ul> <li>✓ ‡:</li> <li>201</li> <li>201</li> <li>201</li> </ul>	ユー済み 、 7/01/13 00 7/01/13 00 7/01/13 00	<ul> <li>起勤済み</li> <li>2017/01/13 00.</li> <li>2017/01/13 00.</li> <li>2017/01/13 00.</li> <li>2017/01/13 00.</li> </ul>	<ul> <li>✓ 結果</li> <li>○ 正常終了</li> <li>○ 正常終了</li> <li>○ 正常終了</li> <li>○ 正常終了</li> </ul>		<ul> <li>完了▼</li> <li>2017/01/13 00</li> <li>2017/01/13 00</li> <li>2017/01/13 00</li> </ul>

(14) [設定の編集] 画面が表示されるので、 [その他のデバイスの追加]をクリックし、 [シリアルポート]を

選択します。

🗗 設定の編集: vMA6.5.0.0 (ESX/ESXi 4.)	(仮想マシン)		
仮想ハードウェア 仮想マシン オプ	۶		
🔜 ハード ディスクの追加 🛛 🛤 ネット	マーク アダプタの追加	🚍 その他のデバイスの追加	
► 🔲 CPU		🔜 新規ハード ディスク	
		🔜 既存のハード ディスク	
・ 📠 メモリ	600 MB	🛤 ネットワーク アダプタ	
▶ 🔜 ハード ディスク 1	3 GB	💿 CD/DVD ドライブ	8
▶ 💽 SCSI コントローラ 0	LSI Logic Parallel	🖥 フロッピー ドライブ	8
▶ ■ ネットワーク アダプタ 1	VM Network	🚥 シリアル ポート	0
	VININGLIVOIR	🖪 パラレルポート	
▶ 🧐 CD/DVD ドライフ 1	ホストデバイス	🖶 USB コントローラ	ē 📀
▶ 🛄 ビデオ カード	カスタム設定の指定	BIII USB デバイス	
		● サウンド コントローラ	
		DEI デバイス	
		SCSI コントローラ	保存 キャンセル

(15)[設定の編集]画面に[新規シリアルポート]が追加されるのでクリックします。

仮想ハードウェア 仮想マシンオ	プシ				
🔜 ハードディスクの追加 🛤 ネ	ットワーク アダプタの追加 🛛 昌 その他のデバー	イスの追加			
▶ □ CPU	1 •				
▶ 🎫 メモリ	600 MB •				
▶ 🛄 ハードディスク 1	3 GB •		8		
▶ 🐼 SCSI コントローラ 0	LSI Logic Parallel	•	8		
▶ 🔤 新規シリアル ポート	出力ファイルを使用	▼ ☑ 接続	8		
▶ 國 ネットワーク アダプタ 1	VM Network	▼ ☑ 接続	0		
▶ 🇐 CD/DVD ドライブ 1	ホストデバイス	▼ □ 接続	0		
▶ 📃 ビデオ カード	カスタム設定の指定	カスタム設定の指定 ・			
		保存	+72		

(16)[新規シリアルポート]の設定に[物理シリアルポートを使用]を選択し、[ステータス]の[パワーオン時 に接続]にチェックを付けます。[接続]は任意の物理シリアルポートを設定してください。

🔓 設定の編集: vMA6.5.0.0 (ESX/ESXi 4.x	仮想マシン)		
仮想ハードウェア 仮想マシン オプジ	۶		
🔜 ハード ディスクの追加 🛛 🛤 ネット	ワーク アダプタの追加 🛛 📇 その他のデバイスの追加		^
> 🖬 CPU	1 •		
▶ 🎫 メモリ	600 MB •		
▶ 🛄 ハード ディスク 1	3 GB •	$\odot$	
▶ SCSI コントローラ 0	LSI Logic Parallel	0	
▼ ┉ 新規シリアル ボート	物理シリアルポートを使用 ▼	$\otimes$	
ステータス	☑パワーオン時に接続		
接続	/dev/char/serial/uart0		
▶ ■ ネットワーク アダプタ 1	VM Network ▼ ☑ 接続	۲	<u> </u>
▶ 📾 CD/DVD ドライブ 1		-	
	柄	存 キャンセ	n,

(17)[新規シリアルポート]の設定が完了したら、[保存]をクリックして[設定の編集]を終了します。

(18) vMA の仮想マシンの電源を入れ、IP アドレスの設定、vi-admin パスワードの設定などに関する指示に従います。

# 7.2 PCBE インストール手順

(1)PCBE の CD をマウントします。

ホストドライブに CD を挿入する場合、左側ペインの vSphere クライアントから関連する vMA を選 択し、ツールバーの CD のアイコンをクリックして、ホストデバイスに接続… を選択します。

ファイル (F)	編集 (E)	表示 (V ム ト	り わ 日 わ	NOH!	J (N)	管理の問いて	(A) :	プラグイン (P)	へルプ (H)	
	. 0									
3 10.179.133.50				VMA :	VMA 5.1 SCD/DVD ドライブ1 ・		E: に接続			
R	MA 5.1			はじめ	DIE	サマリ	עי,	ス割り当て、ノ	パフォーマンス	ローカル ディスクの ISO イメージに接続
🐻 Win 2012		1012						ホスト デバイスに接続		
				仮想マシンについて		データストア上の ISO イメージに接続				

\* ディレクトリがない場合は、最初にディレクトリを作成し、マウントします。

sudo mkdir /mnt/cdrom

sudo mount -o ro /dev/cdrom /mnt/cdrom

(2)CD をマウント後、vMA 上の任意のフォルダに PCBE の CD にあるフォルダ"Linux"をコピーします。
 (3)環境変数を'ja\_JP.UTF-8'に設定してからインストールすることで管理画面を日本語にできます。

下記コマンドを入力してください。

export LANG='ja\_JP.UTF-8'

52

(4)コピーしたフォルダへ移動して"install\_pbeagent\_linux.sh"の権限を実行可能に変更して

実行ください。

sudo chmod 777 install\_pbeagent\_linux.sh

sudo ./install\_pbeagent\_linux.sh

(5)次の画面で、UPS に関する質問が表示されますので適切な選択をしてください。

(例)UPS 本体に添付されているシリアルケーブルを使用し、

UPS にオプション機器を接続していない場合

•What type of UPS monitoring port is on the back of your UPS?

⇒"2"を入力(RJ45を選択)して Enter キーを入力してください。

•Are you connected to a Share UPS, Interface Expander or in Simple Signalling mode?

⇒"2"を入力(Noを選択)して Enter キーを入力してください。

(注) IE2 に接続している保護サーバの場合は、"1"を入力してください。



(6)ユーザ名、パスワード、通信ポートを入力します。



53

(7)続いて ESXi ホストの情報を登録します。メッセージにしたがって入力してください。

"Successfully ~"と表示されれば登録が完了です。

※途中エラーメッセージ"Error: No targets have been defined for this vMA."と出ることがありますが

問題ありません。

```
In order for PowerChute to shutdown the ESXi host, it must be added as a target
server.
Please enter ESXi host IP (XXX.XXX.XXX.XXX) or (q) to skip:
192.168.0.49
Error: No targets have been defined for this vMA.
Please enter ESXi host username:
root
Please enter ESXi host password:
Adding target server...
192.168.0.49 ESXi 6.0.0 2494585
Successfully added ESXi host to target server list.
```

(8)エージェントをすぐに起動するか問われますので yes を入力します。

Start PowerChute Business Edition Agent? (Yes or No) > yes PowerChute Business Edition started.

(9)次のコマンドを使用して ESXi ホストがターゲットサーバとして追加されていることを確認します。

sudo vifp listservers

#### 7.3 ゲスト OS のシャットダウンの設定方法

ゲストOSのシャットダウンはVMware ESXiの機能を使用して行ないます。 障害発生時の仮想マシンの 自動停止設定、および自動開始設定は、管理端末上で以下の方法で行なってください。

#### 7.3.1 vSphere Client を使用する場合

(1)ESXi サーバで実行中の VM を安全にシャットダウンするために、すべての仮想マシンで VMware Tool をインストールする必要があります。インストールするには、vSphereClient の仮想マシンを右クリッ クして、[ゲスト]-[VMware Tools のインストール/ アップグレード]の順に選択します。 (2) vSphere Client の下記画面から①ホスト OS を選択し、②[構成]-③[ソフトウェア]-④[仮想マシン起動シャットダウン]を選択して、⑤[プロパティ]をクリックしてください。

WIN-32PBC7CLHLD ~ vSphere	Client		
アイル(F) 編集(E) 表示(W) 12へ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	パリ(N) 管理(A) フラクイン(P) イルン(H パン/リ ) 簡 木ストおよびクラスタ くト OS 19210540-00 VHware ESXi, 5.1.0, 148 はじめに、サマリ 仮想マシン リソース書	) ②構成 13097   評価 (短) 50 日) Iの当て、バフォーマンス 4編成 タスクおよび	
	ለ፦ドウェア	プロセ <del>ッ</del> サ	70/9-1 A
	▶ プロセッサ	全般	
	XEU	モデル	Intel(R) Xeon(R) C
	ストレージ	プロセッサ速度	2.6 GHz
	ネットワーク	プロセッサ ソケット	1
	ストレージ アダプタ	ソケットあたりのプロセッサ コア 論理 プロセッサ	8
③ソフトウェア	ネットリーク アタブタ 目前4回目の中	ハイパースレッディング	有効
	電力管理		
	1710-7	]	
	221-212	システム	
	ライセン人機能	メーカー	HITACHI
	991回001年72 DNS および11.ーティング	モナル BIOS バージョン	MH.0.38
	認証サービス	リリース日	2012/02/29 0:00:00
④仮想マシン起動	電力管理	H. KA 55	222
	反想マシン起動/シャットダウン	リービス ダリー 資産 タグ	unknown
	/ 仮想マシン スワップファイルの場所		
	セキュリティブロファイル		-
🐖 タスク 🔮 アラーム			評価モード:残り 47日 Administrator

# (3) 下記画面から[システムを使用して仮想マシンを自動的に開始と停止]のチェックボックスをクリックしてチェックを付けてください。

テフォルト( 各仮想マ・ 120	い の 起 動 り ンの 毛 毛	加速時間	ェック	をつける	ーデフォルト 各仮想マ 120	のシャットダウン通 シンのシャットダウ 秒	輕時間 沙遅延時間:	
r r vmw	vare T	ools が開始したら即座	に続行		シャットダ	ウン アクション:	1パワース	t7 _
動順序	éla±/			1.4.4.5.1.0.45	n+/-/+`** ~ li	<b>B R R Z Z Z Z Z Z Z Z Z Z</b>		
川序	<b>町</b> नि	、 指定した1枚想マンノ マシン	e へりーオン 記動	します。シャットタリン	「シャット…	順番 C19正しま9	•	
自動起動	b)		11			,		上八移植
And when you have	₿ <del>Ţ</del>							下へ移動
任意の順 手動での	)起動		無効	120秒	パワーオフ	120秒		編集.,
任意の順 手動での	品の日本	win2k8r2 PowerChute Netw	無効	120秒	パワーオフ	120 秒		
任意の順 手動での	日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	win2k8r2 PowerChute Netw	無効	120秒	パワーオフ	120 秒		

(4) [各仮想マシンの起動遅延時間:]を「0 秒」にして、[VMware Tools が開始したら即座に続行]のチェッ クボックスにチェックを付けてください。

[各仮想マシンのシャットダウン遅延時間:]を任意の値(60 秒以上)に設定してください。この値はすべ てのゲスト OS がシャットダウンを完了させるまでのホスト OS の最大待ち時間となります。 すべてのゲスト OS がシャットダウンを完了するまでの時間よりも十分長い時間を設定してください。

[シャットダウン アクション:]のプルダウンメニューから[ゲストシャットダウン]を選択してください。

● 仮想マシンのま システム設定 ● システムに連	<b>己動およびシャットダウ</b> ン 動した仮想マシンの自動	ノ	浙商作李許可考	13		2
デフォルトの起 各仮想マシン( 0 1 ✓ VMware	動遅延時間 D起動遅延時間: 沙 Tools が開始したら即座	に続行		・ デフォルト 各仮想で 60 シャットダ	・のシャットダウン遅 ?シンのシャットダウ: ● 秒 ウン アクション:	延時間 ン遅延時間: ゲストシャットダウン ▼
<b>起動順序</b> システム起動時 順序 仮想 自動記動 任意の順序	に、指定した仮想マシン 見マシン	全ゲニ時間。	スト OS がシ よりも十分長	マヤットダウンラ そい時間(最低	E了するまでの 60 秒)を設定	<b>する。</b> 上へ移動
+動での超越 合 合	y win2k8r2 PowerChute Netw	無効 無効	0秒 0秒	ゲスト ゲスト	60秒 60秒	
						ж **ンセル ヘルプ (H)

(5) 自動的に開始を実行したい仮想マシンを選択します。画面右側の「上へ移動」、「下へ移動」がクリッ ク可能になりますので、「上へ移動」をクリックして選択した仮想マシンを[自動起動]まで移動してくだ さい。(仮想アプライアンスまたは PCBE をインストールした vMA の順番を1番上にしてください)

- フォルト 各仮想マ 0 ▼ VMw	の起動 シンの 「 わ iare T	か遅延時間 )起動遅延時間: り ools が開始したら即座	に続行		デフォルト 各仮想マ 60 シャットダ	のシャットダウン遅数 シンのシャットダウン 秒 カン アクション:	延時間 /)遅延時間: ダストシャットダ	「ウン
	) ) (仮想 h	こ、指定した仮想マシン マシン	をパワーオン 起動	ノします。シャットダウン   起動遅延時間	/時には逆の川  シャット	種で停止します。   シャットダウン		1.0.55
任意の順 手動での	。 第5 记动		Aur + L	100 X.		ine til	<u> </u>	
		PowerChute Netw	無効	120秒 120秒	パワーオフ	120秒 120秒		編集

(6) [OK]をクリックしてください。

🛛 仮想マシンの起動およびシャットダウ	2				×
<b>システム設定</b> ✓ システムに運動した仮想マシンの自動 → デフォルトのおか)遅延時間	加起動および停止を許可	」する デ⊃+ルトル		15月9	
<ul> <li>各仮想マシンの起動遅延時間:</li> <li>0</li> </ul>		60 	シン やりイン シングロンデ ノンのシャットダウンえ 1 秒	平延時間: 	
✓ VMware Tools が開始したら即座	に続行	シャットダウ	シ アクション:	ゲスト シャットダ	יעל 🗾
システム起動時に、指定したし、 加序 仮想マシン 自動記動 1 PowerChute Netw	が1番になって 有効 0秒	がることを確認す がることを確認す	いた 50秒		上八移動
2 通 win2k8r2 任意の順序 手動での起助	有効 0秒	ゲスト	60秒		下へ移動 編集
			ОК	++>tz1	<u> ヘルプ 田</u>

以上で、自動的に開始および停止の設定は完了です。

本設定を行なうことにより、VMware サーバのシャットダウン時に、ゲスト OS もシャットダウンされます。

# 7.3.2 Host Client を使用する場合

(1)ESXi サーバで実行中の VM を安全にシャットダウンするために、すべての仮想マシンで VMware Tool をインストールする必要があります。インストールするには、Host Client の仮想マシンを右クリック して、[ゲスト OS]-[VMware Tools のインストール]の順に選択します。

選択して、④[設定の編集]をクリックしてください。

Vmware ① 赤スト]-[管理] ②[シ:		20140 - Louit - Lou
<ul> <li>① ホスト</li> <li>○ ホットワーク</li> <li>○ システム</li> <li>○ ハードウェア</li> <li>○ ジステム</li> <li>○ システム</li> <li>○ ハードウェア</li> <li>○ ボスト</li> <li>○ ステム</li> <li>○ システム</li> <li>○ シスクル</li> <li>○ シスクル</li></ul>	3イセンス     パッケージ       設定の編集       有効       起動遅延時間       停止遅延時間       停止遅び時間       パートビートを待機	シンテレー     ×       シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シー・シ

- (3)下記画面が表示されるので[有効]に[はい]を選択し、[起動遅延時間]を[0 秒]に設定し、[停止遅延時間]は任意の値(60 秒以上)に設定してください。この値はすべてのゲスト OS がシャットダウンを完了 させるまでのホスト OS の最大待ち時間となります。
  - [停止遅延時間]にはすべてのゲスト OS がシャットダウンを完了するまでの時間よりも十分長い時間 を設定してください。
  - [停止アクション]にはプルダウンメニューから[シャットダウン]を選択します。
  - [ハートビートを待機]は[いいえ]のまま変更しないでください。

🥖 自動起動設定の変更	
有効	◎はい ○いいえ
起動遅延時間	0 秒
停止遅延時間	60 秒
停止アクション	シャットダウン 🔻
ハートビートを待機	○はい ●いいえ
	保存 キャンセル

画面左側の[ナビゲータ]で[仮想マシン]を選択します。

<b>vm</b> ware <sup>,</sup> Esxi <sup>°,</sup>				root@192.	168.0.110 👻   🔨	ルプ・I(	Q 検索	7
『昔 ナビゲータ 🔹	🔒 localhost.localdomain: 仮想	合 localhost.localdomain: 仮想マシン						
<ul> <li>○ ホスト</li> <li>管理</li> <li>監視</li> </ul>	物 仮想マシンの作成/登録 ☆ アクション	🔮 =	ע-עכנ   🕨	パワーオン 🔳 /	(ワーオフ 💵 サス	スペンド   ) (Q様	<b>€</b> 更新 │ 漆	
■ 仮想マシン 	□. 仮想マシン ~	ス ~	使用済み… ~	ゲスト OS 🗸 🗸	ホスト名 ~	ホス ~	ホス ~	自 、
その他の仮想マシン…	🔲. 👘 Windows2012R2	<b>o</b>	12.9 GB	Microsoft Win	WIN-LTEB44	12 MHz	1.04 GB	設定
+目ストレージ 1	. Win2012R2_2	<b>o</b>	12.9 GB	Microsoft Win	WIN-5JD48H3	11 MHz	1,020 MB	設定
▶ 🧕 ネットワーク 📃 2	🔲 🚯 vma65	<b>o</b>	3.06 GB	SUSE Linux E	localhost	10 MHz	595 MB	設定

(5)①[仮想マシン]画面の[仮想マシン]名称を右クリックして、②[自動起動]を選択し、③[優先順位を上

げる]をクリックします。



(6)[自動起動]の[優先順位を上げる]をクリックすると、[仮想マシン]画面の[自動起動の順序]に順序が

表示されます。

vmware esxi	mWare ESXi <sup>™</sup> root@192.168.0.110 +   ヘルプ +   Q 検索								
**** ナビゲータ 🛛	🔁 localhost.localdomain: 仮想マシン								
<ul> <li>▼ □ ホスト</li> <li>管理</li> <li>監視</li> </ul>	管 仮想マシンの作成登録   ● コンソール   ▶ パワーオン ■ パワーオフ ■ サスペンド   C 更新   禁 アクション								
● 仮規マシン 3 ▶ B Windows2012R2	□ 仮想マシン ∨ ス… ∨ 使用済… ∨ ゲストOS ∨ ホスト名 ∨ ホス… ∨ ホス… ∨ 自動起… ∨								
その他の仮想マシン…	□. 骨 Windows2012 ② 12.9 GB Microsoft Win WIN-LTEB4 12 MHz 1.04 GB 設定解除								
1日ストレージ 11	1 🗋 🚯 Win2012R2_2 🖉 12.9 GB Microsoft Win WIN-5JD48 11 MHz 1,020 MB 設定解除								
▶ 🧕 ネットワーク 📃 📃 2	🛄 🛄 👘 vma65 🔮 3.06 GB SUSE Linux E localhost 10 MHz 595 MB 1								
	3 <i>P</i> 174								

(7)[仮想マシン]画面に表示されている全ての仮想マシンで[自動起動]の[優先順位を上げる]をクリックして[自動起動の順序]を設定します。その際、仮想アプライアンスまたは PCBE をインストールした vMA の仮想マシンの[自動起動の順序]が[1]になるよう設定します。

vmware' esxi"	root@192.168.0.110 -   ヘルプ -   Q 検索
🖺 ታビゲータ	🔂 localhost.localdomain: 仮想マシン
<ul> <li>▼ ③ ホスト</li> <li>管理</li> <li>監視</li> </ul>	19 仮想マシンの作成登録   参コンソール   ▶ パワーオン ■ パワーオフ ■ サスペンド   C 更新   な アクション (Q 検索))
■ 仮想マシン 3 ■ Windows2012B2	□ 仮想マシン v ス v 使用済 v ゲスト 0S v ホスト名 v ホス v ホス v 日勤起 v
監視 その他の仮想マシン…	Image: Second
) 🛙 ストレージ 📃	🗆 👔 vma65 💿 3.06 GB SUSE Linux E Iocalhost 9 MHz 597 MB 1

以上で、仮想マシンの自動的起動の設定は完了です。

本設定を行なうことにより、VMware サーバのシャットダウン時に、ゲスト OS もシャットダウンされます。

以下のコマンドを使用して ESXi で PCBE エージェントサービスの停止と起動を行います。 サービスを停止するには、コマンドラインで次のコマンドを入力します。

sudo /etc/rc.d/init.d/PBEAgent stop

PowerChute を手動で起動するには、コマンドラインで次のコマンドを入力します。

sudo /etc/rc.d/init.d/PBEAgent start

7.5 PCBE のアンインストール

アンインストールする場合は、次のコマンドを入力します。

sudo rpm -e pbeagent

# 8. PowerChute Business Edition の設定

以下の初期設定は、UPS 本体に接続しているシステム装置(マスタサーバ)上の設定手順です。IE2 に 接続しているシステム装置(保護サーバ)の初期設定については、8.1.4 項を参照してください。

### <u>8.1 初期設定</u>

以下の手順に従い、初期設定を行ってください。初期設定の項目は全て、再設定が可能です。

#### 8.1.1 シャットダウンの設定

PCBEコンソールを起動してください。ユーザ名とパスワードの入力画面が表示されます。インストール時に設定したユーザ名とパスワードでログインしてください。



[注意事項]

PCBEコンソール初回起動時に、デバイスリストのステータス「警告」と表示される場合がございます。 この現象は、UPSコンセントグループの初期設定を行うことで解決します。 (1)初期設定を行うホストをダブルクリックしてください。

(2)初期セットアップがスタートします。「次へ」をクリックしてください。

セットアップ完了後に、この初期セットアップをやり直したい場合は

[シャットダウン]-[初期セットアップ]を選択すると、設定画面に移行します。



(3)コンセントの設定を行います。PCBEエージェントがインストールされたサーバが接続している

アウトレットグループを選択し、チェックを入れて「次へ」ボタンを押してください。

次頁以降の設定は「コンセントグループ1」を選択した場合の手順の説明になります。

← ④ 🖊 https://win-e	ee4j3pfuept:6547/cc 🔎 👻 証明書の:	エラー 🖒 🌈 コンセントの設定	×	<b>^</b> ★ Ø
PowerChute Based in London	PowerChute Business Edition WIN-EE4J3PFUEPT		www.a	《小 ② りイックステータス apc.co.jp   Dŷ*オフ   バージョン情報   ヘルプ
5262	コルトの設定	シャットダワンの設定	コンセントシーケンス	スケシ コールされたシャットダ ウン
初期セットアップ - コンセントの	D設定			
PowerChuteI-ジェントカ	インストールされているコンセントクループを選択し	て下さい。		
コンセントグループ 10 ていることが予測されま して別のコンセントグ	より、PowerChuteエージェントがインス Fす。以下のチェックボックスを選択して レープに変更してください。	トールされているサーバー 確定するか、ドロップダウ:	に電源が供給され >ボックスを使用	
コンセントグループ 1; に電源供給しているこ	がPowerChuteI-ジェントがインストールされたサーパ とを確認して下さい:	- 🖌		
PowerChuteI-ジェントがー セントグループを変更します	)ンストールされたサーバーに電源を供給しているコ ::	Outlet Group 1	$\checkmark$	
コンセントケットープの名前を言	淀して下さい			
メインコンセント	グループ 名前:	UPS Outlets		
🌈 コンセントグルー	プ1名前:	Outlet Group 1		
		\$P28 次へ		

(4)シャットダウンの設定を行います

https://wi	h-ee4j3pfuept:6547/cc 🔎 ▼ 💈 証明書	Dエラー C / シャットダ りンの設定	×	ជា រ
PowerChute BUSINESS EDITION	PowerChute Business Edition WIN-EE4J3PFUEPT		タフを閉じる www.apc.co	(Ctrl+W) <1) <1) <2 クイックステータ .jp   ログ*オフ   バージョン情報   ヘルフ
ようこそ	コンセントの設定	シャットダックンの設定	])10)+9-57)2	スケシ 1-ルされたシャットタ クン
]期セットアップ - シャット - 電源障害設定	ダウンの設定			
電源障害時のシャットダ	9>開始:			
○ 即時				
<ul> <li>UPSのパッテリ運動</li> </ul>	动次の時間経過後	60 秒		
○ ランタイム制限で		660 秒		
<ul> <li>電源障害時にシャ</li> </ul>	₹ <b>₩</b> 7)せず			
- OSとアプリケーションの	<sub>የማ</sub> ነትም ሳን			
必要な場合は、OSC JRンドファイルの選択	ジャットダ かに先立ち、コマンド・ファイルを使用して、 未選択	プ <sup>5</sup> リケーションをシャットダ・ワンできます。 		
- ንቀቃトም ሳንታዊሀ				
電源障害が発生した シャットダワンプロヒスは、U	と <b>きは:</b> PSが 60 秒間バッテリ運転した後に開始しま?	۲.		
続いて:				
<b>続いて</b> : 0秒	OSシャットダウンの開始			
<b>続いて:</b> 0秒 180秒	OSシャットダウンの開始 PowerChuteIージェントに電源供 コンセントグループ UPS Outlets も、	給しているコンセントブループ Outlet Grou コンセントシーケンス画面を介して設定され;	up 1 の電源わ た待機時間に基づいて電	原わになります
<ul> <li>続いて:</li> <li>0秒</li> <li>180秒</li> <li>電源が復旧したとき</li> </ul>	OSシャットジウンの開始 PowerChuteI-ジュントに電源供 コンセントグルーブ UPS Outlets も、 こは:	給しているコンセントグループ Outlet Grou コンセントシークンス画面を介して設定され	up 1 の電源わ た待機時間に基づいて電	原わになります
<ul> <li>続いて:</li> <li>0 秒</li> <li>180 秒</li> <li>電源が復旧したとき</li> <li>続いて:</li> </ul>	OSシャットデウンの開始 PowerChuteエージュントに電源供 コンヒントブルーブUPS Outlets も、 こは:	捨しているコンとレゲルーブ Outlet Grou _」ンとントシークン凍面面を介して設定され、 	up 1の電源わ た待機時間に基づいて電	原わになります
続いて: 0秒 180秒 電源が復旧したとき 続いて: 0秒	OS>ヤット5*ワンの開始 PowerChuteT-シ*フント(二種源供 コンセントッ゙ルーブUPS Outlets も、 	給しているングパップ Outlet Grou ングパックス画面を介して設定され。	up 1 の電源わ た待機時間に基づいて電 up 1 の電源わ た待機時間に基づいて電	原わになります 原わになります
<ul> <li>続いて: 0秒 180秒</li> <li>電源が復旧したとき</li> <li>続いて: 0秒</li> <li>注:電源障害設定のの会社(180秒)を</li> </ul>	OSシャオドゲンの開始 PowerChuteエンゲンドに電源供 リビンドゲトプ UPS Outlets も、 には: PowerChuteエンゲンドに電源供 リンドンドゲーブ UPS Outlets も、 コンドンドゲーブ UPS Outlets も、 遅れにかかりらず、安全なシェアル、トランフィーイ	給しているアクトゲーデ Outlet Gron アクトトーカン画面を介して設定され、 格しているアクトゲーデ Outlet Gron アクレクトーカン画面を介して設定され、 ー がアプリケーションおよびオペレー 1048時のを使きるため、即時にの	up 1 の電源 た待機時間に基づいて電 up 1 の電源 た存機時間に基づいて電 ーデイングシステムのショ ットグロンズデムのショ ットグロンズデムのショ	原わになります 原わになります マットダウンに設定された時間
<ul> <li>続いて:</li> <li>0秒</li> <li>180秒</li> <li>電源が毎旧したとき</li> <li>続いて:</li> <li>0秒</li> <li>注:電源障害指定の の合計(180秒)を</li> </ul>	OS>>>>>の PowerChuteT->*」ンドニ電源供 DVントゲトプ UPS Outlets も、 には: PowerChuteT->*」ントに電源供 DVントゲトプ UPS Outlets も、 違択にかかわらず、残りのUPSランタイム ド回った場合、安全なシャットダウンに十	給しているアシトゲループ Outlet Grov アシントークス画面を介して設定され にしているアシンケットープ Outlet Grov アシシトークス画面を介して設定され。 がアプリケーションおよびオペレー 力な時間を確保するため、即時シャ	up 1 の電源 た待機時間に基づいて電 up 1 の電源か た待機時間に基づいて電 -ティングシステムのシハ ットダウンが実行されま	<i>願わになります</i> <i>願わになります</i> <i>マットダウンに設定された時間</i> <i>マノトダウンに設定された時間</i> <i>マノトダウンに設定された時間</i> <i>マノトダウンに した</i>

①電源障害設定

# 停電発生後、OSがシャットダウンを開始するまでの待機時間を設定します。

即時	停電発生を検知して、UPSがバッテリ動作に切り替えられた場合、すぐに シャットダウンが開始されます。
UPSのバッテリ運転が次の時間 経過後(推奨)	停電発生検知後、設定した時間が経過するとシャットダウンを開始します。
ランタイム制限で(非推奨)	停電発生検知後、バッテリのランタイムが設定した時間を下回るとシャット ダウンを開始します。 ランタイムの値が目安時間ですので、これを設定する場合正常にシャット ダウンできない可能性があります。確実に安全なシャットダウンを実施した い場合は"UPSのバッテリ運転が次の時間経過後"で設定してください。
電源障害時にシャットダウンせ ず(非推奨)	UPSはローランタイム警告イベント発生と同時にシャットダウンを開始しま す。ローランタイム警告イベントはバッテリのランタイムが[OSがシャットダ ウンする時間]+[コマンドファイルを実行するのに必要な時間]を下回ると発 生します。

63

## ②OSとアプリケーションのシャットダウン

OSがシャットダウンする時間	OSシャットダウン開始後、設定した時間が経過するとUPSは電源供給を停
	エレスターのシャンパンノンに必要な時間を可発して、これ以上の時間を
コマンドファイルの選択	OSをシャットダウンする前に、コマンドファイルを実行する場合は、ファイル
	を指定してください。
	PCBEインストールフォルダ下の「cmdfiles」に保存したコマンドファイルが選
	択可能です。
	└C:¥Program Files (x86)¥APC¥PowerChute Business
	Edition¥agent¥cmdfiles」
コマンドファイルを実行するのに	コマンドファイル実行に必要な時間を計算して、それ以上の時間を入力し
必要な時間	てください。

③シャットダウンサマリ

電源障害が発生したときは	1,2項で設定したシーケンスが表示されます。表示内容を確認し、再設定が
	必要な場合は1,2項に戻って再設定を行ってください。
電源が復旧したときには	初期設定時には0秒と表示されます。「9.1.2シャットダウンの設定(詳細)」で
	設定が可能です。

(5)続いて「コンセントシーケンス」「スケジュールされたシャットダウン」を設定したい場合は

「詳細セットアップ」をクリックしてください。いずれも、後で設定できます。

8.1.1項で設定したシャットダウンシーケンスがグラフで表示されます。

各設定項目について説明します。

[GQ-BURx150x/GQ-BUTx100x/GQ-BUTx150xの場合]

・UPS Outlets タブ

Proverchance Business Edition     Win Let.AJSPFUEPT     Win Job 20     Win Let.AJSPFUEPT     Win Job 20     Win Job 20	🔿 📶 https://win-ee4j3pfuept:6547/cc 🔎	👻 😟 証明書のエラー 🖒 🎢 コンセントシー	na ×	☆ 🛠 🗄
	PowerChute Busine WIN-EE4J3PFUEPT	ss Edition	www.ap	《小 び クイックステータス (.co.jp   ログオフ   バージョン情報   ヘルプ
初期や5/797° - 12と入らークス UPS Outlets ① Outlet Group 1 	ようこそ コンセントの設定	をシャットダックの設定	2200-6722	なりジュールされたシャットダウン
	初期セットアップーコンセントシーケンス			
Control Control Control     Contro     Control     Control     Control		//	UPS Outlets	
Context Outpy     Context     Context Outpy     Context     Cont			Outlat Group 1	
0     1.55     1.56     0     1.50     2.60     +++ JJC/MJ     JJC/MJ       ✓ AC商用電源復日時にすべてのリンや/ゲルプ を見勤的に電源か       ✓ UPS Outlets     ② Outlet Group 1       ✓ Cのリンや/ゲルプ を電源お>-ケリンに含める:     ☑       → Db/ゲ1-7*の電源お>-ケリンに含める:     ☑       → 行換時間 Outlet Group 1     180 秒       ● 存換時間 Outlet Group 1     180 秒       ● 存換時間 Outlet Group 1     0       ● ため・ゲ1-7*の電源なり:     0       > Db/ゲ1-7*の電源なり:     0       > Db/ゲ1-7*の電源なりにする前に必要な最小い* ゥ 195>/4ム:     0       ○ アンや/ゲルー**     0       ○ ごの追加得機時間を使用してコンやパゲル・**     60		······		
✔ AC商用準測復日時にすべてのコンたりが ル-7*を目動的に単濃か         ● UPS Outlets       ● Outlet Group 1         ● Zのゴンたりが ル-7*を電源カシーカンに含める:       ●         ● 技術装置 Outlet Group 1       ● ジ         ● 特徴装置 Outlet Group 1       ● ジ         ● 特徴装置 Outlet Group 1       ● ジ         ● 技術が ル-7* の電源力:       ● ジ         ● ひたりゲ ル-7* の単源 たんにする前に必要な是小い* ゥ595 %4 ½:       ● ジ         ● ジンたりゲ ル-7* の電源をたにする前に必要な是小い* ゥ595 %4 ½:       ● ジ         ■ この追加特機時間を使用してコンたりゲ ル-7* の電源かのシーケンるを決めます:       60 秒	0 1:00	1:00 0 1:00 2:00	+++ 3/2/17/	3262/197
	✓ AC商用電源復旧時にすべてのコンセントグループを自	動的に電源や		
Counter Croup 1     Count Croup 1     Co				
	UPS Outlets / Outlet Group 1			
DXbHY'ト7'の電源が開催                  (特徴時間 Outlet Group 1 電源72:               180 移                 校理後少とレけ"ト-7'の電源73:               0 秒                 DXbHY'ト-7' 電磁のまたでの時間               の                 プゲーングンドブ <sup>*</sup> レンドケ <sup>*</sup> ト-7' が和の状態を続ける思小時間:               60 秒                 Dとやパ <sup>*</sup> ト-7' の電源をわにする前に必要な最小い* ゥデリランタイム:               0             秒                 この追加特機時間を使用してコンセンサ*トー7'の電源れのジーケンスを決めます:               60             秒	👌 このコンセントヴループを電源オフシーケンスに含める:	$\checkmark$		
待機時間 Outlet Group 1 電源1:               180 秒                 経過後辺とりがーディの電源1:              0 秒                 ひやりゲーブ 電源のまでの時間               プ                 プゲ ひやりゲーブ が和のが状態を続ける最小時間:               60 秒                 ひやりゲーブ の電源をかにする前に必要な最小い* ヵ7リランテム:               の             秒                 この追加得機時間を使用してコンセンゲーブの電源れのデージンを決めます:               60 秒	コンセントクッルーフ。の電源な時間			
経過後辺とわげループの電源れ2:     0 秒       305/5'ループ電源わまでの時間     60 秒       プレントゲループが知知の状態を続ける最小時間:     60 秒       シントゲッループの電源をわにする剤に必要な最小パッテリジンを注めます:     0 秒       この追加得機時間を使用してコンとハゲッループの電源れのジーケジンを注めます:     60 秒	待機時間 Outlet Group 1 電源わ:		180 秒	
DbHゲトプ電磁力までの時間           ッピ コンセバゲルブがのが状態を続ける最小時間:           Dンセバゲルブの電源をわにする前に必要な最小パッパリラントム:           O           この追加得機時間を使用してコンセハゲループの電源かのシーケンスを決めます:           60) 秒	経過後コンセントグループの電源オフ:		0 秒	
	コンセントケットーフ。電源れつまでの時間			
コンセトゲ ループ の 単語を た に す る 朝 に 必要 な 戦 / N* 1773 794 ム : 0 秒     この 追加 将 機時間 を 使 用 して コンセトゲ ループ の 電源 れ の ジーケンスを決めます : 60 秒	☆ コンセントグループがれの状態を続ける最小時間	1:	60 秒	
この追加特備時間を使用してコンヒントグルーブの電源れのシーケンスを決めます:     60 秒	コンセントゲループの電源をわにする前に必要な	全最小い(*ヵテリランタイム:	0 秒	
	この追加待機時間を使用してつという	の重源れのシーケンスを決めます:	60 秒	

AC商用電源復旧時にすべてのコンセントグ	チェックを外した場合、復電時にUPSは電源供給を開始しませ
ループを自動的に電源オン	<i>к</i> .
このコンセントグループを電源オフシーケン	チェックを外した場合、シャットダウンシーケンスが開始しても
スに含める	「UPS Outlets」はバッテリ運転を継続します。IE2を使用してい
	る場合はチェックを外さないでください。
待機時間Outlet Group1 電源オフ	9.1.1項で設定した「OSがシャットダウンする時間」が表示されま
	す。
経過後コンセントグループの電源オフ	「Outlet Group1」の出力停止後、本設定項目で指定した時間が
	経過すると「UPS Outlets」は出力を停止します。「Outlet
	Group1」と「UPS Outlets」の間で時間差をつけて出力を停止す
	る場合に設定を変更してください。
コンセントグループのオフの状態を続ける最	「UPS Outlets」が出力を停止してから、再度出力を開始する際
小時間	に、最低限オフの状態を継続する時間です。
	60秒以上を設定してください。
コンセントグループの電源をオンにする前に	バッテリランタイムが設定時間を上回ると「UPS Outlets」は出
必要な最小バッテリランタイム	カを開始します。バッテリランタイムは負荷によって変動するた
	め、設定しないことをお勧めします。
この追加待機時間を使用してコンセントグル	復電後、設定時間経過後に「UPS Outlets」は出力を開始しま
ープの電源オンのシーケンスを決めます。	す。

# ・Outlet Group1 タブ

		_ 🗆 X
- 🗇 🌈 https://win-ee4j3pfuept:6547/cc 🔎 🔹 2 証明書のエラー 🖒 🏹	J>b>+>-f>>X ×	☆ ☆
PowerChute Business Edition WIN-EE4J3PFUEPT	www.apc.co.jp   0	【)) 🔮 りイりりステータス り"オフ   ハ"−ジョン情報   ヘルフ°
ようこそ コンセントの設定 シャットゲッンの	設定 コンセントシーケンス スク	ジョールされたシャットダウン
初期セットアップ - コンセントシーケンス		
	•••••••• UPS Outlets	
···//	+++- Outlet Group 1	
0 1:00 4:00 0 1:00	2:00 +++ געלעב געליגע	
✓ AC協用電源度目時に9へてのJPD/V ルーノを自動的に電源が		
UPS Outlets Outlet Group 1		
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
コンセントク・ループの電源オン時間		
他のアプリケーションカシャットダウンする時間:	60 秒	
OSカジャットダッンする時間:	180 秒	
」ルレアグ ルーフ カッチャットッ シンタ る吉江时間:	240 89	
コンセントヴループ電源わまでの時間		
・ コンセントケットーフ がれつの状態を続ける最小時間:	60 秒	
コンセントゲループの電源をわにする前に必要な最小パッテリランタイム:	0秒	
待機時間 UPS Outlets 電源か:	60 秒	í I
この追加待機時間を使用してコンセントグループの電源れのシーケンスを決めます	60 秒	
	次へ	
1770/		

AC商用電源復旧時にすべてのコンセントグ ループを自動的に電源オン	チェックを外した場合、復電時にUPSは電源供給を開始しません。
このコンセントグループを電源オフシーケン スに含める	サーバに接続されているコンセントグループは電源オフシーケ ンスに含まれます。IE2を使用している場合はチェックを外さな いでください。
他のアプリケーションがシャットダウンする 時間	8.1.1項で設定したコマンドファイル実行時間が表示されます。
OSがシャットダウンする時間	8.1.1項で設定したOSがシャットダウンする時間が表示されま す。設定時間が経過すると「Outlet Group1」は出力を停止しま す。
コンセントグループがシャットダウンする合 計時間	「他のアプリケーションがシャットダウンする時間」と「OSがシャ ットダウンする時間」の合計時間が表示されます。
コンセントグループのオフの状態を続ける最 小時間	「Outlet Group1」が出力を停止してから、再度出力を開始する際に、最低限オフの状態を継続する時間です。 60秒以上を設定してください。
コンセントグループの電源をオンにする前に 必要な最小バッテリランタイム	バッテリランタイムが設定時間を上回ると「Outlet Group1」は出 カを開始します。バッテリランタイムは負荷によって変動するた め、設定しないことをお勧めします。
この追加待機時間を使用してコンセントグル ープの電源オンのシーケンスを決めます。	復電後、「UPS Outlets」が出力を開始してから、設定時間経過 後に「Outlet Group1」は出力を開始します。

·····		
	電源障害時のシャットダウン開始:	2
	○ 即時	$\checkmark$
	<ul> <li>UPSのパッテリ運転が次の時間経過後</li> </ul>	60 秒
	○ ランタイム制限で	660 秒
	○ 電源障害時にシャットダウンせず	

# ①停電発生

②60秒経過、シャットダウンシーケンスがスタート



③コマンドファイル実行開始

④OSシャットダウン開始

⑤UPS Outlets/Outlet Group1出力停止

⑥復電

⑦UPS Outlets出力開始

⑧Outlet Group1出力開始

#### [注意事項]

スケジュールシャットダウン時は③の動作からシーケンスが開始します。

[GQ-BURx120x/GQ-BURx300x/GQ-BUTx075xの場合]

・Outlet Group1 タブ

:🗚り 🛛 🍰 🙋 おすすめサイト・ 💋 Web スライス ギャラ	IJ− <del>•</del>	
パシーケンス	👌 • 🗟 - 🗉 🖶 ·	・ページ(P)・ セーフティ(S)・ ツール(O)
初期セットアッフ。- コンセントシーケンス		
	// ++++ 💋 Outlet Group 1	
•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	Outlet Group 2	
0 1:00	4:00 0 1:00 +++コンセントオン コン	セントオフ
☑ AC商用電源復旧時にすべてのコンセントグループを	自動的に電源オン	
Outlet Group 1 Outlet Group 2		
() このでかりがルニアサー電源オンバーかりています	071)== d	
0 2001/0/19 // - / la @#479-99/10 Bat	100100.9	
コンセントゲルーフ。の電源オフ時間		
他のアプリケーションがシャットタウンする時間:	60 秒	
OSがシャットがウンする時間:	180 秒	
コンヤントケループがシャットがウノする合計時間:	240 秒	
コンセントケルーフ。電源オンまでの時間		
	間: 60 秒	
※ コンセントグループがオフの状態を続ける最小時	00 17	
ッピュンセントグループがオフの状態を続ける最小時	+>==	
*** コンセントゲループがオフの状態を満ける最小時 コンセントゲループの電源をオメにする前に必要が	な最小パッデリランタイム: 0 秒	
32 <sup>44</sup> ひセハゲループがオフの状態を続ける最小時間 ひセットゲループの電源を打えてする前に必要が この追加待機時間を使用してコンセットゲループ	な最小いやッデリランタイム:	

- 1 😘 🗸	? 信頼済みサイト	保護モード 無効

AC商用電源復旧時にすべてのコンセントグ	チェックを外した場合、復電時にUPSは電源供給を開始しませ
ループを自動的に電源オン	$\kappa_{\circ}$
このコンセントグループを電源オフシーケン	サーバに接続されているコンセントグループは電源オフシーケ
スに含める	ンスに含まれます。IE2を使用している場合はチェックを外さな
	いでください。
他のアプリケーションがシャットダウンする	8.1.1項で設定したコマンドファイル実行時間が表示されます。
時間	
OSがシャットダウンする時間	8.1.1項で設定したOSがシャットダウンする時間が表示されま
	す。設定時間が経過すると「Outlet Group1」は出力を停止しま
	す。
コンセントグループがシャットダウンする合	「他のアプリケーションがシャットダウンする時間」と「OSがシャ
計時間	ットダウンする時間」の合計時間が表示されます。
コンセントグループのオフの状態を続ける最	「Outlet Group1」が出力を停止してから、再度出力を開始する
小時間	際に、最低限オフの状態を継続する時間です。
	60秒以上を設定してください。
コンセントグループの電源をオンにする前に	バッテリランタイムが設定時間を上回ると「Outlet Group1」は出
必要な最小バッテリランタイム	カを開始します。バッテリランタイムは負荷によって変動するた
	め、設定しないことをお勧めします。
この追加待機時間を使用してコンセントグル	復電後、設定時間経過後に「Outlet Group1」は出力を開始しま
	1

・Outlet Group2 タブ

(GQ-BUTx075xの場合表示されません。また、GQ-BURx300xではさらにOutlet Group3 タブが表示され ますが、項目は同じです。)

🤔 ገንቀንኑን	-ケンス - Windows Internet Explorer	_ 8 ×
<u> </u>	🕐 https://win-s57cb0b4kq76547/confie?page=3	<b>₽</b> •
🔶 お気に入	3 😘 🙆 おすすめサイト・ 🛃 Web スライス ギャラリー・	
🥖 אינשיעב 🥖	-ウンス 🏠 - 🖸 - 👘 - ページ(P) - t	2ーフティ(S)▼ ツール(0)▼ 🕡▼
	ようこそ コンセンドの設定 シャッドがつの設定 コンセンドシーケンス スケジュール	きれたシャットダウン 🔺
初	期セットアップ・コンセントシーケンス	
	····//····	
++	••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	
0		
V	AC商用電源復旧時にすべてのコンセントグループを自動的に電源オン	
	Outlet Group 1 🕑 Outlet Group 2	
	👌 このエンセントグループを電源オフシーケンスに含める: 🔽	
	コンセントゲルーフ。の電源オフ時間	
	経過後エセントゲループの電源オフ: 180 秒	
	コンセントウルーフ・電源オンまでの時間	
	## コンセントグループがオフの)状態を続ける最小時間: 60 秒	
	コノセントグループの電源をおりにする前に必要な最小バッデリランタイム: 0 秒	
	この追加特機時間を使用してコンセントゲループの電源オンのシーケンスを決めます: 60 秒	
	キャンセル 次へ	-

AC商用電源復旧時にすべてのコンセントグ	チェックを外した場合、復電時にUPSは電源供給を開始しませ
ループを自動的に電源オン	$h_{\circ}$
このコンセントグループを電源オフシーケン	チェックを外した場合、シャットダウンシーケンスが開始しても
スに含める	「Outlet Group2」はバッテリ運転を継続します。IE2を使用してい
	る場合はチェックを外さないでください。
経過後コンセントグループの電源オフ	OSがシャットダウン開始後、設定時間が経過すると「Outlet
	Group2」は出力を停止します。
コンセントグループのオフの状態を続ける最	「Outlet Group2」が出力を停止してから、再度出力を開始する
小時間	際に、最低限オフの状態を継続する時間です。
	60秒以上を設定してください。
コンセントグループの電源をオンにする前に	バッテリランタイムが設定時間を上回ると「Outlet Group2」は出
必要な最小バッテリランタイム	カを開始します。バッテリランタイムは負荷によって変動するた
	め、設定しないことをお勧めします。
この追加待機時間を使用してコンセントグル	復電後、設定時間経過後に「Outlet Group2」は出力を開始しま
ープの電源オンのシーケンスを決めます。	す。



# ①停電発生

```
②60秒経過、シャットダウンシーケンスがスタート
```



③コマンドファイル実行開始

④OSシャットダウン開始

⑤OutletGroup1/Outlet Group2出力停止

# ⑥復電

⑦OutletGroup1/Outlet Group2出力開始

# [注意事項]

スケジュールシャットダウン時は③の動作からシーケンスが開始します。

スケジュールシャットダウンの設定方法を説明します。

保護サーバのPCBEからスケジュールシャットダウンの設定は行わないでください。

) 🔮 りイックステータ ->゙ョン情報   ヘルフ	apc.co.jp   ወታ° #7   //	www.a		ss Edition	werChute Busines I-EE4J3PFUEPT	PowerChute WIN-I
れたシャットダックン	2/19*1-1/2	コンセントラーケンス	ダッシの設定	t ing	コルントの設定	ようこそ
					れたシャットダウン	期セットアップ・スケジュールされ
	ます。	新したスケジュールを保存し	リックして新規またはヌ 2015 1月	します。 [適用] ボタンを!	のカルンダーの日付をクリック	が1-1を追加するには、下の
±	金	木	<b></b>	- 火	月	
	2	1	31	30	29	28
1	9	8	7	6	5	4
1	16	15	14	13	12	11
2	23	22	21	20	19	18
3	30	29	28	27	26	25
	6	5	4	3	2	1

スケジュールシャットダウンを実施する日をクリックしてください。次の画面が表示されます。

スケジュールされたシャットダウン		
スケジュール名	水曜日スケジュールシャットダウン	
シャットダウン日時	2015/01/28 時間: 21:00 😜	
)ェ-/ファップ日時	2015/01/29 時間: 07:00 🔛	
頻度:		
10	0	
1日に1回	0	
週(こ1回	۲	
含まれるコンセントグループ: UPS Outlets	M	
Outlet Group 1		
このスシジュールには、メインコンセントグルーブがま のスシジュールを同時に実施することはでき	まれます。そのため、他のコンウトグルーブも同じようにすべてンャットジクンされます。PowerChuteがシャット ません。	ドかするので、世
日本標準時		
	0	K \$15761

「スケジュール名」「シャットダウン日時」、「ウェークアップ日時」、「頻度」、「含まれるコンセントグループ」 を設定してください。 例)平日の日中のみサーバを起動させる場合の設定

		0.0.7707				
https://wi	n-ee4j3pfuept:6547/	∞ 🔎 ▼ 💈 証明書の:	ID- C Zrby 1-1	はれたシャットダウン >	£	10 X
PowerChute- BUSINESS EDITION	PowerChute Bu WIN-EE4J3PFUEP	isiness Edition T		v	ww.apc.co.jp   ログオン	﴿)) 🔮 9イックステータス !   バージョン情報   ヘルフ°
ようこそ	לאנ	の設定	シャットダワンの設定		λ λησι <sup>κ</sup> ι	- いされたシャットダウン
初期セットアップースケジ	ュールされたシャットダウ	7				
スケジュールを追加するに	ま、下のカレンダーの日付	をクリックします。[適用] ホ	゛タンをクリックして新規まカ	たは更新したスケジュールを個	森します。	
00 今日			2015 2月			
H	月	火	水	木	金	±
1	2	3	4	5	6	7
金曜日スケジュールシャッ	ハーダウン	21:00 火曜日スケジュール	レシャットダウン	21:00 木曜日スケジュール	シャットダウン	
	21:00 月曜日スケジュー)	レシャットタワン	21:00 水曜日スケジュー)	レシャットタワン	21:00 金曜日スケジュール	シャットタワン
8	9	10	11	12	13	14
金曜日スケジュールシャッ	ハトダウン	21:00 火曜日スケジュール	レシャットダウン	21:00 木曜日スケジュール	シャットダウン	S
	21:00 月曜日スケジュー)	レシヤットタワン	21:00 水曜日スケジュー)	レシャットダワン	21:00 金曜日スケシュール	シャットタワン
15	16	17	18	19	20	21
金曜日スケジュールシャッ	ハーダウン	21:00 火曜日スケジュール	レシャットダウン	21:00 木曜日スケジュール	シャットダウン	S
	21:00 月曜日スケジュー	レシャットタウン	21:00 水曜日スケジュー)	レシャットダウン	21:00 金曜日スケジュール	シャットタウン
22	23	24	25	26	27	28
金曜日スケジュールシャッ	レーダウン	21:00 火曜日スケジュール	レシャットダウン	21:00 木曜日スケジュール	シャットダウン	
	21:00 月曜日スケジューノ	レシャットダウン	21:00 水曜日スケジューノ	レシャットダウン	21:00 金曜日スケジュール	シャットダウン
1	2	3	4	5	6	
金曜日スケジュールシャッ	ノトダウン	21:00 火曜日スケジュール	レシャットダウン	21:00 木曜日スケジュール	シャットダウン	
	21:00 月曜日スケジューノ	レシャットダウン	21:00 水曜日スケジューノ	レシャットダウン	21:00 金曜日スケジュール	シャットダウン
8	9	10	11	12	13	14
金曜日スケジュールシャッ	/トダウン	21:00 火曜日スケジュール	レシャットダウン	21:00 木曜日スケジュール	シャットダウン	
	21:00 月曜日スケジュー)	レシャットダウン	21:00 水曜日スケジューノ	レシャットダウン	21:00 金曜日スケジュール	シャットダウン
			物池》 完了			

月曜日: 21:00~火曜日07:00 週に1回

火曜日: 21:00~水曜日07:00 週に1回

- 水曜日: 21:00~木曜日07:00 週に1回
- 木曜日: 21:00~金曜日07:00 週に1回
- 金曜日: 21:00~月曜日07:00 週に1回

[注意事項]

(1).赤色、または赤色の囲み線で表示されるスケジュールは10分以内に実行されます。この時点では、

スケジュールを編集できませんが、キャンセルは可能です。

- (2)重複するスケジュールが存在する場合は、次の優先順位に基づいて実行するスケジュールを決定し ます。
  - ①1回のスケジュール
  - ②週に1回のスケジュール
  - ③1日に1回のスケジュール
- (3)現在時刻より15分以上先のスケジュールを設定してください。

すぐにシャットダウンを実行する場合は11.2項「UPSを直ちにシャットダウンする」をご参照ください。
## 8.1.4 IE2 に接続した保護サーバの初期設定

保護サーバのシャットダウンの設定方法を説明します(マスタサーバと設定画面が異なります)。 IE2を搭載している場合の設定例は、IE2の取扱説明書を参照してください。



保護サーバを選択してダブルクリックする(上図参照)とPCBE初期画面(下図参照)が開きます。

デバイスのプロパティ		$\otimes$
WIN-CPPAACJ295	6	$\sim$
□-全般		ホスト/ UPS情報
管理者情報		
		ホストは春報
<ul> <li>ヨーサーハシャットダワン</li> <li>ヨーロクファイル</li> </ul>	IPアドレス:	192.168.254.100
査∼通信	፲ージェントのパージョン:	9.0.3.404
	OS:	Windows Server 2012 R2 Datacenter
		UPS情報
	UPSモデル:	Back-UPS
	シリアル番号:	サホペートされていません
	製造日:	サホペートされていません
	ファームウェアのリビジョン:	サホペートされていません
	最終ハッテリ交換日:	サホペートされていません
▼ 詳細項目の表示		適用(A) 開じる(C) ヘルフ*(H)
準備完了。		

①電源障害設定

「サーバシャットダウン」-「電源障害」から停電発生後、OSがシャットダウンを開始するまでの待機時 間を設定します。



即時	停電発生を検知して、UPSがバッテリ動作に切り替えられた場合、すぐに
	シャットダウンが開始されます。
UPSのバッテリ運転が次の時間 経過後(推奨)	停電発生検知後、設定した時間が経過するとシャットダウンを開始します。
ランタイム上制限時(非推奨)	停電発生検知後、バッテリのランタイムが設定した時間を下回るとシャット ダウンを開始します。 ランタイムの値が目安時間ですので、これを設定する場合正常にシャット ダウンできない可能性があります。確実に安全なシャットダウンを実施した い場合は"UPSのバッテリ運転が次の時間経過後"で設定してください。

②OSとアプリケーションのシャットダウン

「サーバシャットダウン」-「シャットダウンシーケンス」から「シャットダウンシーケンスの設定」をクリックしてください。

ディディスのフロパティ			
WIN-CPPAACJ295	S		
<ul> <li>□ 壬戌</li> <li>□ 壬戌</li> <li>□ 吉賀老情報</li> <li>□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □</li></ul>	<u>デールの更新</u>	रेम:	›トダウンシーケンフ
──── シャットタックンタイプ。 〒 ロケラマイル		待機時間(分)	期間(分)
□-通信	コマント・ファイル	無	យ
	OS	1:00	5:00
	5	キットタウンシーケンスの設定	
☑ 詳細項目の表示		適用( <u>A</u> )	閉じる( <u>C</u> ) へルフヾ( <u>H</u>
准備完了。			

実行するコマンドファイルのディレクトリおよびコマンドファイルを選択します。

「次へ」をクリックしてください。

>+>+**********************************	改定	$\overline{\mathbf{x}}$
BUSINESS EDITION	コマント・ファイルのLarte 選択されたコマントファイルは、 OSシャットタウンの前に実行されます。 コマントファイルのディルクトリ	クリックして コマンドファイルのディレクトリを 選択します。
	コマントウァイルを選択してください。 なし コマントウストの更新	プルダウンから 実行するコマンドファイルを 選択します。
<u>^₩フ*(H)</u>		

コマンドファイルを実行する前の待機時間および期間(コマンドファイルを実行する期間)を設定してく ださい。「次へ」をクリックしてください。



OSがシャットダウンする待機時間を設定してください。期間(OSがシャットダウンするために必要な時間)は、"5:00"(固定値)となります(実際にUPSが停止する時間はマスタサーバの設定値に依存します。)。「次へ」をクリックしてください。



以上で保護サーバのシャットダウンシーケンスの設定は完了です。「完了」をクリックしてください。



# <u>9. PCBE の設定</u>

PCBE コンソールから PCBE サーバヘログイン後、保護対象のデバイスリストから設定したいデバイスを ダブルクリックする(左図参照)と PCBE 初期画面(右図参照)が開きます。

初期画面上部にある各項目から各設定画面へ移行します。マスタサーバと保護サーバでは、PCBE 設 定画面が異なります。



マスタサーバの PCBE 設定画面



保護サーバの PCBE 設定画面

## <u>9.1 セルフテスト</u>

[UPS モデル名]-[診断]を選択すると、設定画面に移行します。

保護サーバ上の PCBE には、本機能がありません。

BUSINESS EDITION					
mart-UPS 1500	PowerChute	5791 <b>5</b> 797	1744**-管理	. ማ	
断					
セルフテスト ステータス					
前回のセルフテスト実施日		2015/02/02 10:57:55 JST			
前回のセルフテストステータス		成功			
ランタイム較正のステータス					
前回のランタイム較正実施日		不明			
前回のテンタイム較正のステータス		不明			
診断を開始する					
診断内容の選択		未選択			
\$\\777\D75%1-\\					
加売れの宇仁					

・セルフテストステータス

前回のセルフテスト実施日とステータス

・ランタイム較正のステータス

前回のランタイム較正実施日とステータス

- 診断を開始する
  - セルフテスト: UPS の内部診断を行います。
  - ランタイム較正:現在の負荷に基づいて利用可能なランタイムを算出し直します。

[注意事項]

- (1)ランタイム構成を実行すると、UPS バッテリを大幅に消耗します。そのため、UPS は一時的に、 停電が発生してもサーバをサポートできなくなる可能性があります。
- (2)ランタイム較正はバッテリの容量が 100%の場合にのみ実行できます。また、UPS の負荷が 15% 以上でなければ実行できません。

アラームのテスト:アラームテストを実行します。

・セルフテストのスケジュール

設定項目	説明
なし(非推奨)	セルフテストを実行しない場合、バッテリの劣化を確認出来ません。セルフテ
	ストは必ずスケジュールで行うように設定してください。
UPSの起動時	UPSの電源をオンにすると、セルフテストが実行されます。
UPS起動時、および起動日	UPSの電源をオンにすると、セルフテストが実行され、その後7日ごとにテスト
の後7日ごと	が実行されます。(UPSの電源をオフニして再びオンにしない限り、7日間隔の
	日付はずれません。)例えば、9月3日にUPSの電源をオンにした場合、すぐに
	セルフテストが実行され、その後、9月10日、9月17日、9月24日のように7日間
	隔でテストが実行されます。
UPS起動時、および起動日	UPSの電源をオンにすると、セルフテストが実行され、その後14日ごとにテスト
の後14日ごと	が実行されます。上述の例を参照してください。
UPS起動時、およびテスト後	UPSの電源をオンにすると、セルフテストが実行されます。ただし、この画面ま
7日ごと	たはUPSから直接、手動でセルフテストを開始すると、実行日が変更されます
	(ドロップダウンボックスの2つ目の項目は実行日が変わりませんので、この点
	でこの項目とは異なります)。例えば、9月3日にUPSの電源をオンにした場
	合、すぐにセルフテストが実行され、その後、9月10日にテストが実行されま
	す。9月12日に手動でセルフテストを実行すると、その後9月19日、9月26日の
	ように7日間隔が続きます。
UPS起動時、およびテスト後	UPSの電源をオンにすると、セルフテストが実行され、その後14日ごとにテスト
14日ごと	が実行されます。ただし、この画面またはUPSから直接セルフテストを手動開
	始すると、実行日が変更されます。上述の例を参照してください。

#### ステータスに表示される内容は以下のとおりです。

フテータフ	1210月
~)-3~	高元 9月
処理中	診断テストが現在行われています。
成功	セルフテストをパスしました。
	これは、アラームテストと較正には関係がありません。
失敗	セルフテスト、アラームテスト、または較正が失敗しました。
拒否	UPSが診断テストを拒否しました。較正の場合、UPSの負荷が全容量の10%を
	下回る場合にこの状態になります。また、構成を実行するには、UPSバッテリ
	が完全に充電されている必要があります。
中止	セルフテスト、アラームテスト、または較正が、停電などの理由により完了でき
	ませんでした。これには、ユーザによる較正のキャンセルは含まれません。下
	記を参照してください。
キャンセル	ランタイム較正がユーザによりキャンセルされました。
完了	ランタイム較正が正常に完了しました。
不明	診断テストの状態が不明です。通信障害原因と考えられます。
	初期状態で表示されることがあります。

80

## <u>9.2 UPS 設定</u>

[UPS モデル名]-[UPS 設定]を選択すると、設定画面に移行します。

保護サーバ上の PCBE には、本機能がありません。

PowerChute BUSINESS EDITION	owerChute Busines: /IN-EE4J3PFUEPT	s Edition		www.apc.co.jp   ወን* オフ	<ul> <li>√) ♥ りイックステータブ     <li>↓ N<sup>*</sup> - ジ<sup>*</sup> ヨン情報   ヘルフ<sup>*</sup></li> </li></ul>
Smart-UPS 1500	PowerChute	<u> ን</u> የዓ <b>ト</b> ኇ`ዕን	1初;*-管理	ወታ	
PS設定					
電源設定					
出力電圧		100 VAC			
切り替え電圧上限		110 VAC			
切り替え電圧下限		90 VAC			
電力品質感度		標準~			
全般設定					
UPS名		APCUPS			
警告音		警告音有効 🗸			
UPS LCDは読み取り専門	ी <b>⊂</b> す	いいえい			
UPS出力負荷しきい値		80 💟 %			
高内部温度しきい値		70 °C			
高内部温度警告しきい値	1	65 °C			
		1000			

#### ·電源設定

設定項目	説明
出力電圧	UPSがバッテリ動作時に供給する電圧です。設定を変更しないでください。
切替電圧上限	UPSが接続されている負荷に対して提供できる上限の電圧です。
切替電圧下限	UPSが接続されている負荷に対して提供できる下限の電圧です。
電力品質感度	線間電圧のひずみに対するUPSの感度です。

#### ·全般設定

設定項目	説明
UPS名	ユーザが設定するUPS名です。US-ASCII文字のコード32~126のみ使用可
	能です。
	注意:最大文字数はUPSの種類によって異なります。最大8~16文字の英
	数字を使用できます。
警告音	このフィールドでは、電源問題が起きたときのUPSの警告音を有効または
	無効にできます。

UPS LCDは読み取り専用です	本設定項目は一部のUPSモデルでは表示されません。
	本体前面のLCDパネルからUPSを設定できるかどうかを設定することがで
	きます。LCDパネルを読み取り専用にした場合においてもUPSオン/オフの
	操作は可能です。
UPS出力負荷しきい値	UPSモデルごとに、例えば1500VAなどの最大定格があります。定格に対し
	て使用できる最大電力の割合を設定するために、この項目を設定します。
	例えば、このしきい値を70に設定した場合、負荷が1050VA(1500VAの70%)
	以上消費すると、UPS負荷しきい値超過イベントが生成されます。
高内部温度しきい値	この温度を超えると、UPS内部温度しきい値超過イベントが生成されます。
	(デフォルトでは、このイベントによりシャットダウンが実行されます)
	この温度は、下の行の高内部温度警告しきい値の温度より高く(少なくとも
	等しく)設定しなくてはなりません。
	[注意事項]
	警告:この値は、UPSの正常な温度範囲より高く設定してください。
	そうしない場合「内部温度の重大範囲超過」イベントが絶えず生成さ
	れます。
高内部温度警告しきい値	この温度を超えると、UPS内部温度警告イベントが生成されます。

## <u>9.3 イベントの設定</u>

[PowerChute]-[イベントの設定]を選択すると、設定画面に移行します。 保護サーバ上の PCBE には、本機能がありません。

N')AO設定         ● 重大       リケ       電子メール       ジャリケック)       Jマクド         (ショーフ/ショージ状態時に通信切断       ダ       -       ダ       -         UPS内部温度しきい結惑過       ダ       -       ダ       -         ロー/ショージ状態       ダ       -       ダ       -         ・ 音告       -       -       -       -         パッテリ消耗状態       ダ       -       -       -         パッテリ消耗状態       ダ       -       -       -         10%       電子メール       シャリチック)       3マクド       -         ・ 音告       -       -       -       -         パッテリ消耗状態       ダ       -       -       -         パッテリ消耗状態       ダ       -       -       -         10%       ロー       -       -       -       -         パッテリ消耗状態しきい施超過       ダ       -	*)771) 77 73 73 73 73 73 73 73 73 73 74
・ 重大       D**       電子・ト       う***/*********************************	*771) *7 *7 *7 *7 *771)
●大       D*       電子ナト       >yyy5**       370 km         パッテリ状態時に通信切断       「       「       「       「       「       「       」       ご       ご       」       ご       ご       」       ご	*ЭтА 
ロケ         電子メール         シャットゲウ         コマト           パッテリ状態時に通信切断         □ </th <td>*771h 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7</td>	*771h 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
パッテリ状態時に通信切断     ダ     □     ダ       UPS内部温度しきい徳超過     ダ     □     マ       □-パッテリ状態     ダ     □     □       管告     ダ     □     □       パッテリ消耗状態     ダ     □     □       パッテリ消耗状態     ダ     □     □       印     電子・h     >>+>+>+>+>+>+>+>+>+>+>+>+>+>+>+>+>+>+	5] 5] 5]
UPS内部温度しきい値超過     ビ     □     ビ       ローバッテリ状態     ビ     □     □       ●書告     ●     ●     ●       ▲ ヘ*♪ト     D*     電子・ト     >>>>       ● の*     電子・ト     >>>>>     >>>>       ● の*     電子・ト     >>>>>>>>>     >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	รัง รัง *ว <b>ะ</b> 4ม
ローバッテリ状態       ビ       □       □         啓告       D*       電子・h       >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	*771h_
告告       リケ       電子・h       シャットゲウン       コマト         電源障害       □	°7711
ロゲ         電子ナル         シャットゲ か)         コマント           電源障害         Image: Constraint of the state	"Jr1h_
電源障害     ビ     □     □       バッテリ消耗状態     ビ     □     □       UPS造負荷     ビ     □     ✓       UPSセルフテスト失敗     ビ     □     □       通信切断     ビ     □     □       パッテリ状態しきい値超過     ビ     □     □       UPS負荷しきい値超過     ビ     □     □       パッテリ状態しきい値超過     ビ     □     □       パッテリ次換要     ビ     □     □	
バッテリ消耗状態     Image: Constraint of the system	<u>-</u>
UPS過負荷     Image: Constraint of the co	
UPSセルフテスト失敗         Image: Constraint of the state of the stat	
通信切断     Image: Constraint of the cons	
パッテリ状態しきい値超過         Image: Constraint of the state of the sta	<u>-</u>
UPS負荷しきい値超過     Image: Constraint of the constraint of t	
利用できるランタイム時間が不十分	<u>-</u>
バッテリ交換要	
	2
AVR Boost有効 🔽 🗌 🥣	
AVR Trim有効 🔽 🗌	
バッテリ切断 🛛 🖸 🗌 🤤	

イベントの設定画面には、発生しうるイベントが重大(緊急)、警告、および情報の3種類に分類されて表示されます。イベントごとにログ通知の有無、Eメール通知の有無、シャットダウン条件とコマンドファイル 実行について設定することが可能です。Eメール通知の宛先については9.4項の「電子メールの設定」を ご確認ください。また、各イベントの詳細については13項の「イベントリスト」を参照してください。 デフォルト時は、情報イベントは非表示になっています。情報イベントを表示するには「情報」の横の+ア イコンをクリックしてください。

[注意事項]

HA8000V(USB接続)で使用する場合、USBケーブルが抜けたときのイベント(通信切断)に 対し、該当する電子メールのイベントにチェックを入れるか、SNMPトラップ最小重大度を警告 あるいは情報に設定し、異常が必ず通知されるように設定してください。

## 9.4 電子メールの設定

[PowerChute]-[電子メール設定]を選択すると、設定画面に移行します。

保護サーバ上の PCBE には、本機能がありません。

PowerChute BUSINESS EDMON					
mart-UPS 1500	PowerChute	ንቀቃトምሳን	I补+*-管理		לט
子メール設定					
SMTPサーバー設定 *					
SMTPサーパー (叔ト名、I	Pv4、またはIPv6)				1
発信電子メールアドレス					)
電子メール受信者の追加 「著信電子メールアトドレス」 著信電子メールアトドレス	<b>0/別除*</b> フィールドに各電子メール受信者を18	度に1人ずつ追加して、[適用	1) を押します。 追加できる	る電子メールアドレスの最	大数は10です。 ]
電子メール受信者の迫加 「著信電子メールアドレス」 著信電子メールアドレス 電子メールドーンタウ認証	<b>1/前除*</b> フィールドに各電子メール受信者を18	度に1人ずつ追加して、(適用	引 を押します。 追加できる	5電子メールアト*レスの最	大数は10です。 ]
電子メール受信者の迫か 「著信電子メールアドレス」 著信電子メールアドレス 電子メール・・ショク認証 認証を有効にする	<b>1/前除*</b> 27-あた"に名電子メール受信者を18	度に1人ずつ追加して、(適用 	引を押します。追加できる	5電子メールアドレスの最	大数は10です。 〕
電子メール受信者の迫加 「著信電子メールアドレス」 著信電子メールアドレス 電子メールア・シック認証 認証を有効にする サーバーコーザー名 (オプション)	<b>(/行)除*</b> 2イーか*に各電子メール受信者を18	度に1人ずつ追加して、1週月 	引を押します。 追加できる	5電子メールアドレスの最	大数は10です。 〕
電子メール受信者の追加 「若信電子メールパドレス」 若信電子メールパドレス 電子メールペーショク認証 認証を有効にする サーパーコーザー名 (パパション) サーパーパ パワード (パパション) パーパワート (パパション)	<b>(//i)i除*</b> フィールト* (こ各電子メール受信者を18 ) )	度に1人ずつ追加して、1週月	1) を押します。追加できる	5電子メールアドレスの愚	大数は10です。 〕
電子メール受信者の追加 「著信電子メールパドレス」 著信電子メールパドレス 電子メールペーショク2回証 認証を有効にする リーパーコーザー名 (オパション) リーパーパスワード (オパション) パスワードの確認	<b>U/利除*</b> フィールドに各電子メール受信者を18 )	度に1人ずつ追加して、(通用 	<ol> <li>を押します。追加できる</li> </ol>	5電子メールアドレスの最	大数は10です。 )
電子メール受信者の迫か 「著信電子メールパドレス」 著信電子メールパドレス 電子メールパーンック認証 認証を有効にする リーパーコーデー名 (オプション) リーパーパ スワード (オプション) パ スワート * の確認 連絡先情報	<b>U/前除*</b> 2 <i>(-</i> あドに名電子メール受信吉を18 )	度に1人ずつ追加して、(適用 	引を押します。追加できる	5電子メールアドレℷの最	大数は10です。 〕
電子メール受信者の追加 「著信電子メールアドレス 電子メールアドレス 電子メールペーシック認証 認証を有効にする サーパーユーザー名 (オア ション) サーパーパ オフード (オア ション) パ オフードの確認 連絡先情報 連絡先の名前	<b>U/別除*</b> 2 <i>ィール</i> ドに名電子メール受信者を18 ) )	度に1人ずつ追加して、1週月 	<ul> <li>引を押します。追加できる</li> <li>二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、</li></ul>	5電子メールアドレスの愚	大数は10です。 )

電子メールの設定画面では、イベント発生時に通知する宛先を設定することができます。

設定項目	説明
SMTPサーバー	サーバ名、IPv4アドレス、IPv6アドレスいずれか1つでSMTPサーバを識別
(ホスト名、IPv4、またはIPv6)	します。
発信電子メールアドレス	電子メールの差出人を指定します。通知の送信に使用されるメールアカウ
	ントです。
着信電子メールアドレス	電子メールの送信先を指定します。
認証を有効にする	電子メール認証はオプションです。チェックを入れることで電子メール認証
	が有効になります。
サーバーユーザー名	ユーザ名の登録が可能です。
サーバーユーザー名 (オプション)	ユーザ名の登録が可能です。 (サーバのユーザ名とパスワードを指定しない場合、SMTPサーバを使用し
サーバーユーザー名 (オプション)	ユーザ名の登録が可能です。 (サーバのユーザ名とパスワードを指定しない場合、SMTPサーバを使用し て、認証済み電子メールを送信できるIPアドレスのリストを取得します。)
サーバーユーザー名 (オプション) サーバーパスワード名	ユーザ名の登録が可能です。 (サーバのユーザ名とパスワードを指定しない場合、SMTPサーバを使用して、認証済み電子メールを送信できるIPアドレスのリストを取得します。) パスワードの設定が可能です。
サーバーユーザー名 (オプション) サーバーパスワード名 (オプション)	ユーザ名の登録が可能です。 (サーバのユーザ名とパスワードを指定しない場合、SMTPサーバを使用して、認証済み電子メールを送信できるIPアドレスのリストを取得します。) パスワードの設定が可能です。 (サーバのユーザ名とパスワードを指定しない場合、SMTPサーバを使用し
サーバーユーザー名 (オプション) サーバーパスワード名 (オプション)	ユーザ名の登録が可能です。 (サーバのユーザ名とパスワードを指定しない場合、SMTPサーバを使用し て、認証済み電子メールを送信できるIPアドレスのリストを取得します。) パスワードの設定が可能です。 (サーバのユーザ名とパスワードを指定しない場合、SMTPサーバを使用し て、認証済み電子メールを送信できるIPアドレスのリストを取得します。)
サーバーユーザー名 (オプション) サーバーパスワード名 (オプション) 連絡先の名前	ユーザ名の登録が可能です。 (サーバのユーザ名とパスワードを指定しない場合、SMTPサーバを使用し て、認証済み電子メールを送信できるIPアドレスのリストを取得します。) パスワードの設定が可能です。 (サーバのユーザ名とパスワードを指定しない場合、SMTPサーバを使用し て、認証済み電子メールを送信できるIPアドレスのリストを取得します。) 記入した場合、電子メールに設定した連絡先の情報が追加されます。

## <u>9.5 SNMP 設定</u>

[PowerChute]-[SNMP 設定]を選択すると、設定画面に移行します。

保護サーバ上の PCBE には、本機能がありません。

https://win-	ee4j3pfuept:6547/: 🎗 👻	🔉 証明書のエラー 🖒 🌈	SNMP設定	×	₩ 🛪 🗄
PowerChute Business Edition WIN-EE4J3PFUEPT				《1) ② クイタウステーダ、 www.apc.co.jp   D <sup>9</sup> オフ   Λ <sup>*</sup> − 5 <sup>*</sup> зン情報   ヘルフ <sup>*</sup>	
Smart-UPS 1500	PowerChute	<u>ን</u> የሃ <mark>ት</mark> ም ዕን	1初村"一管理	ወታ	
SNMP設定					
SNMP通信を有効にする					
SNMPトラップ。最小重大朋	ŧ.				
情報		۲			
警告		0			
軽故障		0			
重故障		0			
重大		0			
		適用			

Simple Network Management Protocol(SNMP)トラップを使用すると、重要なUPSイベントの通知を自動的 に受けることができます。SNMP設定ではご使用のシステムのデバイスに対するSNMPサービスからのア クセスを有効化/無効化します。デフォルトでは、SNMPは有効になっています。

SNMPトラップ最小重大度:選択したレベル以上のイベントを通知しま	ます	-。
-----------------------------------	----	----

設定項目	通知するイベント
情報	重大、重故障、軽故障、警告、情報
警告	重大、重故障、軽故障、警告
軽故障	重大、重故障、軽故障
重故障	重大、重故障
重大	重大

[注意事項]

SNMP機能を利用するにはPCBEエージェントがインストールされているWindows上に"SNMP Service"の サービスが有効になっている必要があります。また、SNMP設定も"SNMP Service"から設定する必要が あります。(下図はWindows2012R2の例です。)

(上図のSNMP設定画面は、システムにSNMPサービスがインストールされていなくても表示されます。)

(ローカル コンビューター) SNMP Service のプロパティ	
全般 ログオン 回復 エージェント トラップ セキュリティ 依存関係	
SNMP サーゼスは、TCP/IP プロトコルと IPX/SPX プロトコルを介した グ管理を可能にします、トランガ必要な場合は、1 つ以上のユミニテー しなければなりません、トランプの送信先は、ホスト名、IP アドレス、また ドレスのいずれたです。	ティ名の設定
□=(C): □= 一覧に急れ(L) 一覧に急れ(L)	トラップ送信先の設定
トラップ送信先(I): 192.168.0.99	
适加( <u>D</u> ) 褐集(E) 削除( <u>M</u> )	
OK         キャンセル         運用(点)	

# <u>10. PCBE から UPS を制御する</u>

## 10.1 シャットダウンの設定

[シャットダウン]-[シャットダウンの設定]を選択すると、設定画面に移行します。 ここではシャットダウンシーケンスが実行される条件、OS シャットダウン待機時間 コマンドファイルの設定をすることができます。

各項目については 8.1.1 項の(4)を参照してください。保護サーバについては、8.1.4 を参照してください。

家障害时のパリットシン族	始.
〕即時	
)UPSのバッテリ運転が	2.00時間経過後 60 秒
) ランタイム制限で	660) 秒
)電源障害時にシャットダ	かせず
\$とアプリケーションのシャット	595
5がシャットダワンする時間	180] 秒
要な場合は、OSのシャゥ	トザウンに先立ち、コマンドファイルを使用してアプリケーションをシャットザウンできます。
ンドファイルの選択 *ku <sup>w</sup> カン#フll	
ット* ファイルの選択 ット・ダンサマリ 原障害が発生したとき いら* ワンプ ロセスは、UPS	未選択 ▼ 7スト t: 60秒間パッジ運転した後に開始します。
>ドファイルの選択 <b>ットジウンサマリ</b> <b> 願障害が発生したとき</b> トナダウンプロセス(は、UPS <i>!</i> 続いて:	<ul> <li>未選択 ▼ 7スト</li> <li>は:</li> <li>60 抑間パッジ適転した後に開始します。</li> </ul>
ンド <sup>*</sup> ファイルの違択 <b>線時書が発生したとき</b> パッ <sup>*</sup> ワンフ <sup>*</sup> ロヒスは、UPS <i>t</i> <b>続いて:</b> 0 秒	<ul> <li>未選択 ▼ 7スト</li> <li>\$60 秒間パッラリ運転した後に開始します。</li> <li>OSシャゥトジウンの開始</li> </ul>
>>*'77(Hの選択 (また*ウナオマリ) 顧摩書が発生したとき メトゥ* ウンプ ロンズは、UPSが 続いて: 0 秒 180 秒	<ul> <li>未選択 マ 7スト</li> <li>\$60 妙間パッテジ運転した後に開始します。</li> <li>OSシャラドゲック周始</li> <li>PowerChuteエンドンドに電源供給しているコシシゲーンプ Outlet Group 1 の電源ガ コンセドゲーンプ UPS Outlets も、コンセントケットの面包を介して設定された持機時間に基づいて電源れになります</li> </ul>
>>**77(ルの選択 ■Pi5*02サリ ■Pi5*02*12人は、UPSt 続いて: 0秒 180秒 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ 0秒 180秒 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	<ul> <li>未選択 ▼ 7スト</li> <li>*60 秒間パッジ運転した後に開始します。</li> <li>OSシャットジ?シの開始 PowerChuteT-ジrンHに配選供給しているひとレン゙ループ Outlet Group 1 の配置が Dyとレが'ループ UPS Outlets も、ひとントーンンX画面を介して設定された特殊時間に基づいて電源がになります</li> <li>:</li> </ul>
ッドファイルの選択 動学 50% マンサマリ 動学 50% マンサマリ この 取りまた 20 180 180 初 180 初 180 70 180 70 180 70 180 70 180 70 180 70 180 70 180 70 180 70 180 70 180 70 180 70 70 70 70 70 70 70 70 70 7	未選択 ▼ 7スト は: NoD 砂椰パッジ運転した後に開始します。 OSシャットゲックの開始 PowerChute:-ジェントに電源供給しているシンとゲーンプOutlet Group 1 の電源パ りとトゲーンプ UPS Outlets も、シンとトッシンA画面を介して設定された時機時間に基づいて電源パになります :

## 10.2 スケジュールされたシャットダウン

[シャットダウン]-[スケジュールされたシャットダウン]を選択すると、設定画面に移行します。

各設定項目に関しては8.1.3項を参照してください。保護サーバのPCBEからスケジュールシャットダウンの設定は行わないでください。

設定の適用は「適用」をクリックしてください。(下図参照)

Smart-UPS 1500	PowerChute	ንየፃ <b>ኑ</b> ም ዕን	Iネルギー管理	ወታ	
スケシ゛ュールされたシャットタ゛	ሳን				
スケジュールを追加するには、	下のカレンダーの日付をクリックし	ます。[適用] ボタンをクリックして	「新規または更新したスケジュール	を保存します。	
0 <b>0</b> 98		2015 6	月		適用
H	月	火水	木	金	±
31	1	2	3	4 5 0:00 test	6

87

#### 10.3 コンセントシーケンス

[シャットダウン]-[コンセントシーケンス]を選択すると、設定画面に移行します。

各設定項目に関しては8.1.2項を参照してください。保護サーバからコンセントシーケンス設定を変更する ことはできません。

設定の適用は「適用」をクリックしてください。(下図参照)

UPS Outlets Outlet Group 1	
Outlet Group 1	
אלשער לאלשער +++	77
	週用

#### <u>10.4 負荷制限機能</u>

[シャットダウン]-[負荷制限機能]を選択すると、設定画面に移行します。

UPS がバッテリ運転で稼動している時や過負荷状態になっているとき、負荷制限機能を使用するとモニ ターなどの重要でない負荷機器の電源をオフにすることができます。これによって、バッテリの残量と重 要な負荷機器のランタイムが節約されます。

保護サーバ上の PCBE には、本機能がありません。

[注意事項]

以下の UPS モデルでは負荷制限機能を使用しないで下さい。サーバがシャットダウンする可能性があり ます。

•GQ-BURx150x

•GQ-BUTx075x/GQ-BUTx100x/GQ-BUTx150x



	et Explorer			
https://win-s57cb0b	4kq7:6547/loadshed	<b>_</b> (	🕽 証明書のエラー 🛛 😔 🗙 🔎	Bing
እ) 🛛 👍 🙋 おすすめサイト	🔹 🧀 Web スライス ギャラリー 🔹			
『眼機能			🏠 • 🔊 · 🖃	🖶 • ページ(P)• セーフティ(S)• ツール
PowerChute- BUSINESS EDITION	PowerChute Business E WIN-S57CB0B4KQ7	dition	www.ap	্ব)) 🕥 ୨イックステーጓ xc.co.jp   ロゲオフ   バージョン情報   ヘル
Smart-UPS 1200	PowerChute	シャットダウン	エネルキ・一管理	በታ
各芦圳阳继站				
Outlet Group 1	) Outlet Group 2			
<ul> <li>         バッテリ運転時間が     </li> <li>         バッテリ運転が次を     </li> <li>         UPS過負荷状態     </li> </ul>	ルイなるとき: :次を超過: 下回った場合のランタイム残り時間: あり	<b>20 秒</b> 120 秒		
<ul> <li>✓ パッテリ運転時間が</li> <li>□ パッテリ運転が決を</li> <li>□ UPS過負荷状態</li> <li>関連付けられているア</li> <li>□ 電源オフ待機時間</li> <li>✓ AC商用電源復旧</li> </ul>	ハースなどで、 (次を超過: 下回った場合の5294ム残り時間: あり 	20 秒 120 秒 180 秒		
<ul> <li>✓ パッテリ運転時間か</li> <li>□ パッテリ運転が次を</li> <li>□ UPS過負荷状態</li> <li>閉連付けられているアク</li> <li>□ 電源オフ特機時間</li> <li>☑ AC商用電源復旧</li> </ul>	ハースなどさく。 (次を超過: 下回った場合の 5294ム残り時間: あり ジョン: を使用 時にコンセントグループを自動的に電源: 	20 120 秒 180 秒 北) 道用		

#### [注意事項]

PCBEエージェントがインストールされたサーバが接続しているアウトレットグループの設定は行わないこ

設定項目	説明
バッテリ運転時間が次を超過	バッテリ運転時間が設定した時間以上継続すると、負荷制限機能が動作し
	ます。
バッテリ運転が次を下回った場	バッテリランタイムが設定した時間を下回ると、負荷制限機能が動作しま
合のランタイム残り時間	す。
UPS過負荷状態あり	UPSが過負荷状態を検出すると、負荷制限機能が動作します。
電源オフ待機時間を使用	チェックを入れると、負荷制限機能でコンセントグループが電源オフになる
	時に、遅延時間経過後に電源がオフになります。8.1.2項で設定した値から
	取得されます。
AC商用電源復旧時にコンセント	チェックを入れると、復電時にコンセントグループが出力を開始します。8.1.2
グループを自動的に電源オン	項で設定した値から取得されます。

と。(該当サーバはアウトレットグループ名の左に緑色のマークが表示されています。)

## 10.5 コンセント管理

[シャットダウン]-[コンセント管理]を選択すると、操作画面に移行します。 コンセント管理画面には、お使いの UPS の各コンセントグループの名前と現在のステータスが表示され ます。さらに、ドロップダウンボックスからただちに実行するアクションを指定することができます。 保護サーバ上の PCBE には、本機能がありません。

使用できるアクションは次のとおりになります。

設定項目	説明
待機時間後にオフ	設定した待機時間後にコンセントグループの電源をオフにします。
直ちにオフ	待機時間無しでコンセントグループの電源をオフにします。
待機時間後にシャットダウン、	設定した待機時間後にコンセントグループの電源をオフニします。AC商用
AC再起動	電源がその後復旧した場合、設定した待機時間後にコンセントグループを
	再起動します。
即時シャットダウン、AC再起動	待機時間無しでコンセントグループの電源をオフにします。AC商用電源が
	その後復旧した場合、設定した待機時間後にコンセントグループを再起動
	します。
待機時間後に再起動	コンセントグループを設定した待機時間後に電源オフ、および設定した待機
	時間後に再起動します。
即時再起動	コンセントグループをすぐに電源オフにし、設定した待機時間後に再起動し
	ます。

[注意事項]

以下の UPS モデルではコンセント管理機能を使用しないで下さい。

•GQ-BURx150x

•GQ-BUTx075x/GQ-BUTx100x/GQ-BUTx150x

90

## 10.6 UPS を直ちにシャットダウンする

[シャットダウン]-[直ちにシャットダウンする]を選択すると、操作画面に移行します。

保護サーバの PCBE からは、直ちにシャットダウンする機能がありません。

PowerChuter BUSNESS EDITION	PowerChute Business WIN-EE4J3PFUEPT	s Edition	<u>目</u> 日にンギダトダ リンタ ©	× www.apc.	【1) <b>②</b> りイックステータ co.jp   ロゲ オフ   バージョン情報   ヘルフ
Smart-UPS 1500	PowerChute	ን <sub>የዛ</sub> ኑም ዕን	1初ギー管理		ታ
をしてシャットダックンする システムシャットダックンの開始					
<b>5ちにシャットダ・ウンする システムシャットダ・ウンの開始</b> OSシャットダ・ワンシーケンス開始	までの時間	5 💟 : 0 💟 分秒			
直ちにシャットタックンする システムシャットダックンの開始 OSシャットダックンシーケンス開始 UPSシャットダックンタイプ。	までの時間	5 V: 0 V 分秒 待機71-0797* V			
<ul> <li>              をうたいやりやうかの開始          </li> <li>             OSジャットダ・ワンシーケンス開始         </li> <li>             UPSシャットダ・ワンシーケンス開始         </li> </ul> <li>             vg トッ・ア・フィン開始         </li> <li>             vg トッ・ア・フィン開始         </li>	までの時間	5 V: 0 V分秒 待機7-7797*V 0 V: 0 V: 0	<b>又</b> 日:時間:分		

直ちにシャットダウンする画面では、すぐにまたは 15 分以内にシャットダウンシーケンスを開始できます。

設定項目	説明
OSシャットダウンシーケンス開	0~15分を指定することが可能です。(1秒単位)
始までの時間	
UPSシャットダウンタイプ	このドロップダウンボックスにある[待機ウェークアップ]と[手動再起動]のど
	ちらのオプションでも、8.1.1項で設定した電源オフ待機時間が適用されま
	す。ただし、電源オン待機時間は、[待機ウェークアップ]には適用されます
	が、[手動再起動]には適用されません
ウェークアップ待機時間	この項目は、「待機ウェークアップが選択された場合に限り表示されます。
	UPSを電源オフのままにしている時間を指定します。]

シャットダウン後に UPS をいつどのように電源オンにするか制御することも可能です。

# <u>11. PCBE から UPS を監視する</u>

## 11.1 UPS ステータス

[UPS モデル名]-[UPS ステータス]を選択すると、次の画面に移行します。

保護サーバの PCBE からは、UPS ステータスを確認することができません。

	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	₩ ₩
PowerChute Business Edition         Attiving         Attiving           Smart-LUPS 1500         PowerChute         シャリゲ ク)         1Åi * 合理         D*           CPSスークス         -	PowerChute Business Edition WN-EE4J39FUEPT         文明もデッシン         マット・ション           Smart-UP S 1500         PowerChute         シャリシックン         ビン           UP Sステークス         - システムステークス         - システムステークス         - システムステークス           アドバーイスステータス         - システムステークス         - システムステークス         - マス           アドバーイスステータス         - システムステークス         - マス         - マス           プリアム         - クス         - マス         - マス           プリアム         - クス         - マス         - マス           プリアム         - マス         - マス         - マス           ノンクロ         - マス         - マス         - マス           入力電圧         102.2 VAC         - ロン2 VAC	カイックステータン
Smart UPS 1500         PowerChute         3995*か         134* 管理         12*           UPS 37-71         - 327 A47	Smart-UPS 1500         PowerChute         シャットゲック         パパト・管理         ログ*           UPSパテークス         - システムズテークス         - システムズテークス         - ジステムズテークス         - ごとして / ジェーン / ジェークス         102.2 VAC         - 戦力工 / ジェーン	青報   ヘルプ
UPSパークス - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 4/2 - 3/7 - 3/7 4/2 - 3/7 - 3/7 4/2 - 3/7 -	- システムス - クス       - システムステークス       デ <sup>*</sup> /(*イスステークス       ア <sup>*</sup> /(*イスステークス       UPS負荷     31.8 %       シッチム及り時間     34 分       内部温度     20.2° C / 68.3° F       負荷電力     26.59 %VA       負荷電流     3.9 A       UPS LCDは読み取り専用です     いいえ       - 電源ステークス     102.2 VAC       出力電圧     102.2 VAC	
・ メスムズーダス         パライク、(グワ・フ・モ・ <sup>1</sup> )           UPS負荷         31.8 %           シタバム及りの間         34.9 Å           内部定度         20.2°C / 68.3°F           負荷電売         20.2°C / 68.3°F           負荷電売         20.2°C / 68.3°F           負荷電売         3.9 Å           UPS LCDは読み取り専用です         いいえ           -          ・           人力電圧         102.2 VAC           出力電圧         102.2 VAC           出力電圧         102.2 VAC           出力電圧         102.2 VAC           出力電圧         102.2 VAC           力力電圧         100.0 %           ドッドリア氏中・         100.0 %           ドッドリア集         27.2 VDC           - DPb/ドー・「ケィー・         100.0 %           ドッドリア集         100.0 %           ビリア Outet Group 1         カ)           レビリ Outet Group 1         カ)	- メズボムズータス デパイスズテータス レPS負荷 31.8 % シクイん残り時間 34 分 内部温度 20.2°C / 68.3°F 負荷電力 26.59 %VA 負荷電流 3.9 A UPS LCDは読み取り専用です いいえ - 電源ズータス 入力電圧 102.2 VAC 出力電圧 102.2 VAC	
アパイスティス       ガラウ (グ りーンモード)         UPS良荷       31.8 %         カライは良り時間       34 分         内部温度       20.2°C / 68.3°F         負荷販売       25.59 %VA         負荷販売       39.A         UPS LCDは提み取り専用です       いいえ         - 管蔵乃テクス       -         パカ電圧       102.2 VAC         出力電圧       102.2 VAC         入力電圧       50.0 H2         出力電波数       50.0 H2         入力電波数       50.0 H2         大力電洗       100.0 %         アドプパプモクス       27.2 VDC         - PSDVP*トプケブテクス       100.0 %         リア Outlet Group 1       カ	デパイスステ-タス     わライン (グ*リーンモー**)       UPS負荷     31.8 %       シタイル及り時間     34 分       内部温度     20.2°C / 68.3°F       負荷電力     26.59 %VA       負荷電流     3.9 A       UPS LCDは読み取り専用です     いいえ       - 電源ステ-タス     102.2 VAC       出力電圧     102.2 VAC	
UPS負荷 31.8 % >>/4.残り時間 34 分 内部温度 20.2°C / 68.3°F 負荷電力 26.59 %VA 負荷電流 39 A UPS LCDは読み取り専用です いいえ - <b>客級バークス</b> - <b>大</b> 力電圧 102.2 VAC 出力電圧 102.2 VAC 入力電圧 102.2 VAC 入力電圧 50.0 Hz - パッジリズテクス - パッジリズモース - パッジリズモース - リンセング トープ ズーース UPS Outlets わ - パッジ スローム - リンセンダ ズーース UPS Outlets わ - パッジ スローム -	UPS負荷     31.8 %       シタム逸り時間     34 分       内部温度     20.2°C / 68.3°F       負荷電力     26.59 %VA       負荷電流     3.9 A       UPS LCDは読み取り専用です     いいえ       - 電源ステ-タス       入力電圧     102.2 VAC       出力電圧     102.2 VAC	
>>>4 分 内容温度 20 2°C / 68.3°F 会荷電力 26.59 %VA 会荷電流 39 A UPS LCDは読み取り専用です いいえ - <b>電線 バークス</b> - <b>小</b> 中石 102 2 VAC 出力電圧 102 2 VAC 出力電圧 102 2 VAC 入力電波 50.0 Hz 力可改改 50.0 Hz 力可改力 50.0 Hz う0.0 Hz - <b>パッ</b> 7)万電 100.0 % パッ 7)7度電 27.2 VDC - <b>プビンヤパーフ*ズークス</b> <u>プレントネ ポース</u> UPS Outlets カ フ Outlet Group 1 わ	シタム残り時間     34 分       内部温度     20.2°C / 68.3°F       負荷電力     26.59 %VA       負荷電流     3.9 A       UPS LCDは読み取り専用です     いいえ       - 電源ステータス       入力電圧     102.2 VAC       出力電圧     102.2 VAC	
内部温度 20.2°C / 88.3°F 負荷電力 26.59 %VA 負荷電流 3.9 A UPS LCD は読み取り専用です いいえ - 電線仄・クス 入力電圧 102.2 VAC 出力電圧 102.2 VAC 入力電圧 102.2 VAC 入力間波数 50.0 Hz 50.0 Hz ・ パップリズテクス - パップリズテクス パップリズモ 100.0 % パップリズモ 27.2 VDC - Dセントゲトープズテクス	内部温度 20.2°C / 68.3°F 負荷電力 26.59 %VA 負荷電流 3.9 A UPS LCDは読み取り専用です いいえ - 電源ひータス 入力電圧 102.2 VAC 出力電圧 102.2 VAC	
負荷電力 26.59 %VA 負荷電流 3.9 A UPS LCDは読み取り専用です いいえこ - 電源ステータス 入力電圧 102.2 VAC 力力周波数 50.0 Hz 力月波数 50.0 Hz ・パップリズー・タス パップリズモ 7,2 VDC ・プッジレダム 万一久 フケンド名 万一久 リリン 10.0 % ア・フケンドス ブークス ア・クロビー ア・プレンドア・フィークス シンセンドア・ア・プレンドア・フィークス シンセンドア・フィークス	負荷電力     26.59 %VA       負荷電流     3.9 A       UPS LCDは読み取り専用です     いいえ       - 電源ステ-9ス     102.2 VAC       出力電圧     102.2 VAC	
負荷電流 3.9 A UPS LCDは読み取り専用です いいえ - 電源なータス          - 電源なータス         入力電圧         九力電圧         出力電圧         102.2 VAC         入力電波数         50.0 Hz         出力周波数         50.0 Hz         出力周波数         50.0 Hz         二ペッテリステータス         パッテリア定電         パッテリア定電         アンセントグ・トーウ ス         シンセントダ         アンセントダ         アンレントダ         アンセン         アンセン         アン	自荷電流 3.9 A UPS LCDは読み取り専用です いいえ - 電源ステータス 入力電圧 102.2 VAC 出力電圧 102.2 VAC	
UPS LCDは読み取り専用です     いいえ       - 電波のテクス     102.2 VAC       入力電圧     102.2 VAC       出力電圧     102.2 VAC       入力周波数     50.0 Hz       出力周波数     50.0 Hz       二パッガリステクス     100.0 %       パッガリ電圧     27.2 VDC       - プセンドゲープ ズテクス     100.0 %       リロS Outlets     カ       レUPS Outlets     カ       グ Outlet Group 1     カ>	UPS LCDは読み取り専用です いいえ - 電源なータス 入力電圧 102.2 VAC 出力電圧 102.2 VAC	
- 電源なテクス         入力電圧       102.2 VAC         出力電圧       102.2 VAC         入力間波数       50.0 Hz         出力周波数       50.0 Hz         ・パ* 97り次テクス       100.0 %         パ* 97り項圧       100.0 %         ・プ*ワチリルーア* ステータス       27.2 VDC         ・フセンドケ* ルーア* ステータス       109.0 %         ・フレンドケ* ルーア* ステータス       100.0 %	- 電源ステータス 入力電圧 102.2 VAC 出力電圧 102.2 VAC	
A力電圧 102.2 VAC 出力電圧 102.2 VAC 入力周波数 50.0 Hz 出力周波数 50.0 Hz ・パ*疗リステ-タス - パ*疗リ発電 100.0 % パ*疗リ電圧 27.2 VDC - プとウドパープ ステ-タス 102.0 % パ*ブリ電圧 7.2 VDC	入力電圧 102.2 VAC 出力電圧 102.2 VAC	
出力電圧 102.2 VAC 入力周波数 50.0 Hz 出力周波数 50.0 Hz - ハ*୨7リズテΦス - パ*۶7リズ電 100.0 % パ*୨7リ電圧 27.2 VDC - コンセンドゲット-フ°ズテーダス - リセントダット - フ°ズテーダス - リロン - ステーダス - リロン - ステーダス - リロン - ステーダス - リロン - ステーダス - コン - ステーダス - ス	出力重圧 102.2 VAC	
<ul> <li>入力周波数 50.0 Hz</li> <li>J1*97リステ-9ス</li> <li>パ*97リステ電 100.0 %</li> <li>パ*97リ電圧 27.2 VDC</li> <li>- Jンセントゲ・トーフ*ステ-9ス</li> <li>Jンセントダ・トーフ*ステ-9ス</li> <li>J2*25 H2* A2*</li> <li>UPS Outlets カン</li> <li>UPS Outlet Group 1 カン</li> </ul>		
出力周波数 50.0 Hz - ハ*୨テリステ-9X ハ*୨テリ疣電 100.0 % パ*୨テリ電圧 27.2 VDC - コンセントゲル-フ°ステ-9X UPS Outlets れ> ①UPS Outlet Group 1 れ>	入力周波数 50.0 Hz	
- ハ*ッテリステータス ハ*ッテリ売車 100.0 % パ*ッテリ両圧 27.2 VDC - コンセントク*ループステータス UPS Outlets ポン 「 Outlet Group 1 ポン	出力周波数 50.0 Hz	
パッテリ売車     100.0 %       パッテリ売車     27.2 VDC - コンセンドゲットーアッズテーダス       リンセントなつ、     ステークス       UPS Outlets     オン       Outlet Group 1     オン	- バッテリステータス	
パッテリ電圧     27.2 VDC       - コンセントゲ)トープ・ステータス        Dt/bf名     ステータス       UPS Outlets     オ>       〇 Outlet Group 1     オ>	バッテリ充電 100.0 %	
- コンセント/ヴループステータス	パッテブ電圧 27.2 VDC	
リアS Outlets     オン       Outlet Group 1     オン	- ጋንቂንቶም ዙ~ን° አቻ~ቃአ	
UPS Outlets       Image: Outlet Group 1     オ>	3)地)4名 万一切	
Outlet Group 1 <sup>x</sup>	UPS Outlets か	
	Outlet Group 1 X>	

(1) システムステータス

項目	説明
デバイスステータス	現在のUPSの動作状態を表します。
UPS負荷	UPSの定格負荷容量に対して現在供給している電力をワット単位で表しま
	す。
ランタイム残り時間	バッテリ動作時に、UPSが出力し続けると思われる目安時間です。
	この時間はあくまで目安ですので保障できるものではありません。
内部温度	UPSの内部温度を表します。
負荷電力	UPSの定格電力に対して現在供給している電力をVA(ボルトアンペア)単
	位で表します。
負荷電流	接続機器がUPSから引き込む電流を表しています。
UPSLCDは読み取り専用です	このフィールドは、UPS本体LCDパネルでUPSを設定できるかどうかを知ら
	せます。このフィールドの値が [はい]の場合、LCDパネルから値を設定で
	きません。
	[注意事項]
	(1)このフィールドは一部のUPSでは表示されません。
	(2)このフィールドの値が [はい]の場合でも以下の操作は可能です。
	・待機後にUPSの電源をオフ
	・すぐに電源をオフ
	・待機後に再起動
	ナペーティー

(2) 電源ステータス

UPS の電源電圧と周波数が表示されます。

(3) バッテリステータス

項目	説明
バッテリ充電	UPSバッテリの全容量に対する現在の残量の割合を表しています。
バッテリ電圧	UPSバッテリの現在の電圧を表しています。

(4) コンセントグループステータス

ご使用中の UPS の各コンセントグループの名前と現在の状態を表示します。

## 11.2 バッテリ管理

[UPS モデル名]-[バッテリ管理]を選択すると、次の画面に移行します。

保護サーバの PCBE からは、バッテリのステータスを確認することができません。

PowerChute BUGINESS EDITION	owerChute Busines N-EE4J3PFUEPT	s Edition		ي) ♦ www.apc.co.jp   ۲۵٬۲۶   ۸٬−۶٬۹:	クイックステータフ *情報   ヘルフ°
Smart-UPS 1500	PowerChute	ንየዛትምዕን	14件*-管理	<del>ر</del> وں	
゛ッテリ管理					
- パ``ሣテリステータス					
パ゛ッテリステータス		標準			
バッテリ充電		100.0 %			
バッテリ電圧		27.2 VDC			
ランタイム残り時間		34 分			
バッテリ運転の合計時間		1,556 分			
バッテリの部品番号		APCRBC133J	バッテリの注文		
- 予想バッテリ交換					
バッテリ設置日付		2014 (уууу)	[11] (mm)		
予想交換日		2017/11			
		商	Ħ		

(1) バッテリステータス

項目	説明
バッテリステータス	正常、バッテリ交換要、およびバッテリ切断のいずれかの値。
	バッテリ交換が必要な場合は、保守員をコールしてください。
バッテリ充電	UPSバッテリの全容量に対する現在の残量の割合を表しています。
バッテリ電圧	UPSバッテリ(AC電源とは異なる)の現在の電圧(DC)をボルト単位で表し
	ています。
ランタイム残り時間	UPSバッテリが現在の負荷をサポートできる時間です。
バッテリ運転の合計時間	この値は一部のUPSデバイスでは表示されません。
バッテリの部品番号	バッテリの部品番号が表示されます。「バッテリの注文」のリンクはクリック
	しないで下さい。

(2) 予想バッテリ交換

項目	説明
バッテリ設置日付	UPSバッテリを取り付けた日付を表示します。 一部のUPSデバイスでは、この情報はUPS本体から取得されます。他のデ バイスでは、ドロップダウンボックスを使用して取り付けた月と年を入力でき ます。
予想交換日	この日付はUPSにより提供され、バッテリの交換がいつ必要になるかを示し ます。表示される日付は参考値です。 必ずバッテリは2年ごとに交換するようお願いします。

#### <u>11.3 ログの設定</u>

<u>11.3.1 イベントログ</u>

マスタサーバの場合、[ログ]-[イベントログ]を選択すると、次の画面に移行します。

	/IN-EE4J3PFUEP1			www.apc.co.jp   U/ 3	ノーバーツ、ヨブ19報   ヘル
mart-UPS 1500	PowerChute	<u>ን</u> የሃ <b>ኑ</b> ምንን	IÀH*-管理	ወታ	
<b>እ</b> " ን ኑ ዐ ታ"					
10 🗸 エントリの表示 (ペー;	ジごと)				
日付	時刻		1^*	21	
15/02/02	10:58:08	セルフテスト成功			
15/02/02	10:57:55	セルフテスト開始			
15/02/02	10:57:55	オンライン(グリーンモート゛)	- OFF		
15/02/02	10:32:16	オンライン(グリーンモート*)	- ON		
15/02/02	10:32:15	通信確立			
15/02/02	10:31:47	監視開始			
15/01/30	21:01:01	監視停止			
15/01/30	21:01:00	Outlet Group 1 への	)要求: 待機時間後、再起動		
15/01/30	21:01:00	UPS Outlets への要	求: 待機時間後、再起動		
15/01/30	21:00:00	シャットダウンプロ	」セス開始		

イベントログ画面では、最新の UPS イベント、および各イベントの発生した日付と時刻が、一覧表示およ び分類されています。イベントは新しいものから順に表示されます。イベントの説明については 13 項の 「イベントリスト」をご参照ください。

・ログをエクスポートする時は、画面下部のエクスポートボタンをクリックしてください。

エクスポートされたログは画面に表示されるパスにあります。

・イベントログの内容を削除する時は、画面の下部にあるログのクリアをクリックしてください。

・画面の表示後に発生したイベントを表示する時は、画面下部にある更新をクリックしてください。

<b>ϝ·</b> ៱·ϯ <b>ス</b> のプロハʹ <del>ϝ</del> ィ				$\otimes$
WIN-CPPAACJ295	6			
	<u>データの更新</u>	<u>בולסלם</u>		イベントログ
一小人17 UPS1有報	(日付	時刻	(	
UPSのD情報 UPSステータス	2016/05/12 2016/05/12	20:53:53 20:53:48	通信確立 監視開始	
ロ・リーハンキットタウンシーケンス シャットタウンシーケンス てかジュールシャットタウン 電源障害				
シャットダウンタイプ ローログファイル <mark>イヘントログ</mark> ログオプション				
白·通信 				
	<		111	
☑ 詳細項目の表示	··		適用( <u>A</u> ) (キ	+)tH(C) (117°(H)
準備完了。				

保護サーバの場合、[ログ]-[イベントログ]を選択すると、次の画面に移行します。

- ・ログをエクスポートする時は、PCBE インストールフォルダの Agent¥utils¥export.exe を ダブルクリックして実行することで「EventLog.txt」が生成されます。
- ・イベントログの内容を削除する時は、画面の上部にある「ログのクリア」をクリックしてください。
- ・画面の表示後に発生したイベントを表示する時は、画面上部にある「データ更新」を クリックしてください。

## <u>11.3.2 データログ</u>

[ログ]-[データログ]を選択すると、次の画面に移行します。

保護サーバの PCBE からは、データログを確認することができません。

Smart-Ul	PS 1500	Power	rChute	<u>ን</u> የሃትም ዕን	1	à#*-管理 ────		ወታ	
`-900` 10 ∨ I	ンNJの表示(	[ページごと) 商田電源電	山内名北方面	ग* बनेगक्क	II <sup>™</sup> e∓II-A	入力周波	出力周波	LIPS自	列の表示/非表示
日付	時刻	压 (VAC)	圧 (VAC)	圧 (VDC)	電(%)	数 (Hz)	数 (Hz)	荷(%)	温度 (°C)
15/02/02	10:52:35 10	02.2	102.2	27.2	100	49.97	49.97	31.8	20.2
15/02/02	10:32:35 10	02.9	102.9	27.2	100	50.0	50.0	31.8	20.2
15/01/30	20:47:12 10	D1.5	101.5	27.2	100	49.94	49.94	32.5	23.4
15/01/30	20:27:12 1	01.5	101.5	27.2	100	49.98	49.98	32.5	23.4
15/01/30	20:07:12 10	01.5	101.5	27.2	100	50.0	50.02	31.8	23.8
15/01/30	19:47:12 10	02.2	102.2	27.2	100	49.97	49.97	31.8	23.8
15/01/30	19:27:12 10	01.5	101.5	27.2	100	49.97	49.98	32.5	23.8
15/01/30	19:07:12 1	D1.5	101.5	27.2	100	49.98	49.98	31.8	24.3
15/01/30	18:47:12 10	01.5	101.5	27.2	100	49.95	49.95	32.5	24.3
15/01/30	18:27:12 1	01.5	101.5	27.2	100	49.95	49.95	31.8	24.7
1 ~ 10 / 1	147 エントリの表	际					最初前へ	1 2 3 4	5 次へ 最後

画面のログは、日付、次に時刻の順にソートされています。画面の上部に最新のデータが表示されます。

項目	説明
商用電源電圧(VAC)	UPSへ電力を供給している商用電源の電圧(AC)です。
UPS出力電圧(VAC)	UPSがサポートする機器に供給する電圧(AC)です。
バッテリ電圧(VDC)	UPSデバイスのバッテリの電圧(AC)です。
バッテリ充電(%)	UPSバッテリ容量に対する充電率です。
入力周波数(Hz)	UPSへの入力電圧の周波数(Hz)です。
出力周波数(Hz)	出力電圧の周波数(Hz)です。
UPS負荷(%)	記録期間内に、機器が使用したUPS負荷の割合(%)です。
内部UPS温度(℃)	UPS温度(摂氏または華氏)です。
	[注意事項]
	UPSに内部温度センサーがない場合、この欄は表示されません。

また、画面右側の「列の表示/非表示」をクリックして表示項目をカスタムすることが可能です。

列の見出し(例:出力周波数(Hz))をクリックしてドラッグすることで、列を移動したり配置を変えられます。

元のデフォルト位置に戻す時は、画面下部にある列のリセットをクリックしてください。

データログ中の全ての記録を削除する時は、画面の下部にあるログの消去をクリックしてください。 画面の表示後に新しいデータを表示する時は、画面下部にある再読み込みをクリックしてください。

## 11.3.3 ログの設定

マスタサーバの場合、[ログ]-[ログの設定]を選択すると、次の画面に移行します。

+ 🔿 🌈 https://win	-ee4j3pfuept:6547/I ♀ +	😵 証明書のエラー 🖒 🚺 ログⅆ	)設定	× 0 ★	
PowerChute Business Edition WIN-EE4J3PFUEPT				()) 🔮 가/ッ୨ステータス www.apc.co.jp   가/*/기 / パッ가言거情報   시)フ°	
Smart-UPS 1500	PowerChute	<u>ን</u> የሃ <mark>ት</mark> ዎ ፓን	14件"一管理	ወታ*	
ログの設定					
小ジャリンの設定					
イベントログエントリ削除の優	先順位は、「エントリの有効期限	」、次に「最大ログサイズ」です。			
イベントログを有効にする		$\checkmark$			
イベントログエントリの有効期	限	1ヶ月 🗸			
最大四がサイズ		1000 4^*>>			
データログの設定					
データログを有効にする					
データログエントリの有効期間	Ę	2週間 💙			
データ記録間隔		20 : 0 分秒			
		道用			

ログの設定画面では、イベントログとデータログの記録パラメータを設定することができます。またログを 無効にすることもできます。

イベントログには個々の発生回数が記録されます。データログでは定期的な時間間隔で集められた値 が記録され、システム全体のスナップショットが提供されます。

ログエントリを削除する時間間隔を選択するには、イベントログエントリの有効期限とデータログエントリの有効期限を使用します。1ヶ月を選択すると、1ヶ月経過したエントリは削除されます。

また、どちらのログファイルも、ディスク領域を必要とします。画面のオプションを設定する際には注意してください。各設定についてはデフォルト設定を推奨します。

項目	説明
イベントログを有効にする	
イベントログエントリの有効期限	削除しない/1日/1週間/2週間/1ヶ月/3ヶ月/6ヶ月/1年から選択することが できます。デフォルトは1ヶ月です。
最大ログサイズ	最小25件~最大2000件を選択可能です。(デフォルトは1000件)
データログを有効にする	
データログエントリの有効期限	削除しない/1日/1週間/2週間/1ヶ月/3ヶ月/6ヶ月/1年から選択することが
	できます。デフォルトは2週間です。
データ記録間隔	最小10秒~最大59分59秒を選択可能です。(デフォルトは20分です。)

保護サーバの場合、「ログファイル」-「ログオプション」を選択すると、次の画面に移行します。

<u>/</u>		
デバイスのプロパティ		
WIN-CPPAACJ2958	\$	$\sim$
<ul> <li>□ - 全般</li> <li>□ + ホスト/ UPS/情報</li> <li>□ - ピワ多のD/情報</li> <li>□ - UPSのD/情報</li> <li>□ - リーハシャットダウワン</li> <li>□ - シャットダウワン</li> <li>□ - ブックトダウワン</li> <li>□ - ブックトダウワン</li> <li>□ - ブックトダウン</li> <li>□ - モンラットダウマク</li> <li>□ - モンラットダウマク</li> <li>□ - モンラットダウマク</li> <li>□ - モンラットダウマク</li> <li>□ - ロックラット</li> <li>□ - ロックラッ</li></ul>	<u>子─幼更新</u> ▼	ログオフ <sup>®</sup> ション イペシトログを有効にする 最大ログサイス: 1000 🗘 イベント
☑ 詳細項目の表示		適用(A) (キャンセル(C) ヘルフ (H)
準備完了。		

項目	説明
イベントログを有効にする	
最大ログサイズ	最小25件~最大2000件を選択可能です。(デフォルトは1000件)
	25単位で指定することができます。

## 11.4 電源イベントサマリ

PCBE コンソールナビゲーションバーから「電源イベントサマリ」を選択すると、次の画面に移行します。



この画面では、選択したシステムで以下の表に記載されている電源関連のイベントが特定の . . .

. ..

期間内に何回発生したかを示すグラフを生成することができます	0
-------------------------------	---

\_\_\_\_

項目	説明			
電源障害	接続機器をサポートするための入力電圧を確保できないため、UPSがバッ			
	テリ動作に切り替わりました。このため、UPSは入力電圧を調整するAVR			
	BoostまたはAVR Trim機能を使用できませんでした。			
ローバッテリ状態	ローランタイムまたはローバッテリ状態イベントが発生しました。サーバを安			
	全にシャットダウンするために十分な容量がある限り、UPSはバッテリ電源			
	を使って機器に電力を供給します。			
長時間低電圧状態	UPSは、1時間以上にわたってAVR Boost機能を使用しています。			
長時間過電圧状態	UPSは、1時間以上にわたってAVR Trim機能を使用しています。			
低電圧状態頻発	UPSはAVR Boost機能を通常よりも頻繁に使用しています。			
過電圧状態頻発	UPSはAVR Trim機能を通常よりも頻繁に使用しています。			

. . . .

## <u>11.5 電圧分析</u>

PCBE コンソールナビゲーションバーから「電圧分析」を選択すると、次の画面に移行します。



グラフの期間内の入力電圧の測定頻度は、指定したグラフの表示期間によって異なります。

期間	測定間隔
30分	5秒
1時間	10秒
6時間	1分
12時間	2分
1日	4分

[注意事項]

イベントが、指定したグラフの測定間隔内に発生して終了した場合、そのイベントはグラフに表示されません。例えば[1日]を指定した場合、その4分間の測定間隔内に3分間の停電が発生しても、それがグラフに反映されることはありません。

## 11.6 リスクアセスメント

PCBEコンソールナビゲーションバーから「リスクアセスメント」を選択すると、次の画面に移行します。



電源関連のリスクを評価するUPSの項目が11種類リストに表示されます。

以下の表にこれらの項目および各項目の説明が示されています。

各項目には、リスクインジケータを表示するしきい値があり、全体のリスクを計算するための重み付けがあります。この計算された数値は、リスクレベルという見出しの棒グラフとしてウィンドウの上部に表示されます。グラフの棒は3色で表示されます。

# <u>12. PCBE ユーティリティ</u>

#### 12.1 UPSSleep

UPSSleep は、Windows のコマンドラインインターフェイス(CLI)から UPSをシャットダウンおよび再起動す るための実行ファイルです。このユーティリティは、例えば、特定の日時にお使いの UPS をシャットダウ ンおよび 再起動するジョブスケジューリングのコマンドファイルと併用できます。

UPSSIeep ユーティリティは、PowerChute インストールフォルダの下の utils フォルダにあります。デフォ ルトでは、次のパスになります。 C:¥Program Files¥APC¥PowerChute Business Edition¥agent¥utils. UPSSIeep の使用方法については、

C:\Program Files\APC\PowerChute Business Edition\agent\utils.\UPSSleep Users Guide

(Japanese).pdf

をご覧ください。

[注意事項]

同じフォルダには、UPSSleep.log ファイルもあります。これは、UPSSleep を実行した時のアクティビティを 記録します。

# 13. イベントリスト

PCBE のイベントログに記録されるイベント一覧表です。

## ■重大イベント

イベント	イベントの説明
バッテリ状態時に	UPSがバッテリ動作している時に、PCBEがUPSと通信できなくなる問題が発生しまし
通信切断	た。正しい通信ケーブルが使用され、正しく接続されていることを確認してください。
UPS内部温度しき	UPSの内部温度が、ユーザが設定したしきい値を超えました。シャットダウンは開始さ
い値超過	れますが、内部温度が正常状態に復帰した場合でも、キャンセルすることはできませ
	$h_{\circ}$
ローバッテリ状態	バッテリ動作しているUPSがランタイムしきい値の下限に達しました。つまり、UPSによ
	って報告されるランタイム残り時間が8.1.1項で設定したランタイム制限の値よりも短い
	ことを意味します。

#### ■警告イベント

イベント	イベントの説明
電源障害	停電または電源品質低下のため、UPSがバッテリ動作に切り替わりました。
バッテリ消耗状態	オンラインUPSがランタイムしきい値の下限に達しました。停電が発生した場合、シャ
	ットダウンが即座に開始されます。
	ランタイムしきい値の下限は、UPSによって報告されるランタイム残り時間が9.1.1項で
	設定したランタイム制限の値よりも短いことを意味します。
UPS過負荷	UPSは現在の負荷を安全にサポートすることができません。負荷が最大容量の105%
	以上になっています。(このパーセンテージはUPSデバイスによって異なり、最大110%
	になる場合があります。)
UPSセルフテスト	UPSは前回のセルフテストに失敗しています。バッテリに問題がある可能性がありま
失敗	す。システムが警告イベント「利用できるランタイム時間が不十分」または警告イベント
	「UPS過負荷」の状態を報告している場合、このイベントをクリアしてもう一度UPSのテ
	ストを行ってください。
通信切断	UPSがオンラインの間に、PCBEとUPS間の通信が失われました。正しい通信ケーブル
	が使用され、正しく接続されていることを確認してください。
バッテリ状態時間	UPSがバッテリ動作になり、ユーザが設定したしきい値を超えました。
しきい値超過	
UPS負荷しきい値	UPSの負荷がユーザの設定した負荷しきい値を超えました。
超過	
利用できるランタ	UPSはオンラインですが、ランタイムしきい値の下限を下回っています。
イム時間が不十	
分	
バッテリ交換要	UPSバッテリを交換する必要があります。
	保守員をコールしてください。
UPS内部温度警	お使いのUPSの内部温度に対して設定された警告しきい値を超えました。
告	
バッテリ切断	UPSのバッテリが切断または取り外されました
AVR Boost有効	UPSは電圧低下状態を解決するためにAVR Boost機能の仕様を開始しました
AVR Trim有効	UPSは過電圧状態を解決するためにAVR Trim機能の使用を開始しました。

■情報イベント

イベント	イベントの説明
オンライン	UPSがグリーンモードでの運転を開始しました。UPSはAC商用電源で正常に動作して
(グリーンモード)	おり、入力電源は高効率モードで使用されています。
電源回復	AC電源が復旧したため、UPSはバッテリ動作から復帰しました。これは、「電源障害」
	の後で報告されるイベントです。
UPS過負荷状態	過負荷状態が修復されました。警告イベントの「UPS過負荷」を参照してください。
解決	
UPS負荷しきい値	UPS負荷範囲外の状態が修復されました。警告イベント「UPS負荷しきい値超過」を参
内	照してください。
シャットダウン開	シャットダウン手順の各段階です。
始中/シャットダウ	
ンキャンセル/シ	
ャットダウン中	
ランタイム較正を	ランタイム較正の各段階です。ユーザまたは停電によって、ランタイム較正がキャンセ
開始しました。	ルされます。(9.1項セルフテストの設定を参照してください)
ランタイム較正が	
完了しました。	
ランタイム較正が	
キャンセルされま	
した。	
通信確立	PCBEとUPS間の通信が確立されました。
監視開始	PCBEがUPSの監視を開始または停止しました。
監視停止	
利用できるランタ	これは、警告イベント「利用できるランタイム時間が不十分」で報告されるイベントで
イム時間が十分	す。UPSには、安全にシャットダウンを行うために十分なランタイムがあります。
にあります。	
管理上のシャット	ユーザ指定の待機時間経過後にシャットダウンが開始されます。管理上のシャットダ
ダウンスケジュー	ウンは、停電などのイベントではなく、ユーザにより実行されます。
ル済	
管理上のシャット	ユーザ指定の待機時間経過後にシャットダウンを待機している状態です。
ダウン待機中	
管理上のシャット	ユーザがサーバシャットダウンのキャンセルを選択したため、シャットダウンプロセスが
ダウンキャンセル	中止されました。管理上のシャットダウンは、停電などのイベントではなく、ユーザによ
	り実行されます。
セルフテスト開始	セルフテストを実行しました。
セルフテスト成功	
AVR Boost有効	UPSは電圧低下状態を解決するためにAVR Boost機能を使用する必要がありませ
状態から復帰	ん。これは、警告イベント「AVR Boost有効」の後で報告されるイベントです。
AVR Trim有効状	UPSは過電圧状態を解決するためにAVR Trim機能を使用する必要がありません。こ
態から復帰	れは、警告イベント「AVR Trim有効」の後で報告されるイベントです。
バッテリ再接続	UPSのハッテリが以前に切断されましたが、再接続しました。
バッテリ交換済	UPS側で Battery Replaced (バッテリコウカンヒツヨウ)と判断された後
	に、その状態が解消された場合に出力されます。
内部温度しきい	UPSの内部温度が許容範囲内に復帰しました。これは、重大イベント「UPS内部温度し
値内	きい値超過」または警告イベント「UPS内部温度警告」の後で報告されるイベントです。

## 14. よくある質問

この章では、PCBE でよくある質問について回答します。

#### [質問 1] PCBE のユーザ名、パスワードを忘れた場合

PCBE はインストール時にエージェントならびにサーバに対して、任意のユーザ名とパスワードをユーザ 様にて設定いただきます。このユーザ名、パスワードにデフォルト値はありません。従いまして PCBE の ユーザ名、パスワードが分からなくなった場合には、エージェント、サーバの再インストールとなります。 そのため、設定されたユーザ名、パスワードについては慎重に管理いただくようお願い致します

#### [質問 2] PCBE のユーザ名、パスワードを変更する

PCBE コンソールのツール「ユーザ名、パスワードの変更」にてユーザ名、パスワードを変更することができます。

この項目で変更を行うと、PCBE サーバならびにそのサーバに登録されているすべてのエージェントに対してユーザ名ならびにパスワードの変更が一括で反映されます。

#### [質問 3] スケジュールシャットダウン中に停電が発生した場合の動作を確認したい

スケジュールシャットダウンが開始すると、UPS は次回起動までのカウントを開始します。

カウント表示中に停電状態になった場合もカウントは継続します。

カウント終了時に入力電源が復旧していない場合スリープ状態は継続し、バッテリ運転で出力が開始します。ただし、スリープ状態においても UPS は電力を消費しますので、長時間の停電で、スリープ中にバッテリ容量が大きく低下した場合の動作については保証できません。

#### [質問 4] UPS を交換する場合の手順を確認したい

UPSを同じ形名の UPSと交換を行う場合、PCBEの再インストールは必要ありません。交換後に UPS本体側に設定されているパラメータの再設定を行ってください。 「設定項目〕

・「エージェント Web インターフェース」-「UPS 名」-「UPS 設定」の全て

・「エージェント Web インターフェース」-「シャットダウン」-「初期セットアップ」の全て

UPSを異なる形名の UPSと交換を行う場合には、PCBE エージェントの再インストールを行ってください。

# 15. 困ったときには

この章では、PCBE 使用時に発生した問題に対して、適切にご対処いただけるよう、対処方法と参照先について記載しています。

## [トラブルシューティング]

#### [現象 1] 短時間の「電源障害」イベントが頻発する

[対処方法]

商用電源の入力電圧波形に歪みがある場合、商用電源の設備を見直すか、9.2 項「UPS 設定」 にて「電力品質感度」を下げてください。

#### [現象 2] PCBE をインストールしてから 7300 日(約 20 年)が経過した場合

[対処方法]

PCBE サーバの再インストールを行ってください。

#### [調査資料一覧および採取方法]

障害が発生した場合は、弊社サポートサービスにて原因調査などの問題解決に向けたご支援をいたし ます。お問合せの際には、以下の資料を予め準備いただきますと、よりスムーズに受け付けさせてい ただきます。

<u> </u>						
#	項目	情報			備考	
1	OS	□Windows (バージ	ヨン:	)	記入例:Windows2	012
		□VMware (バージ	ョン:	)		
		L vMA (バージ	ョン:	)		
2	UPS	□GQ-BURx120xxxx	(F/W:	)	PCBE コンソール	プロパティ画面
		□GQ-BURx150xxxx	(F/W:	)	右上の「バージョン	/情報」に
		□GQ-BURx300xxEx	(F/W:	)	記載されているF	W とシリアル
		□GQ-BURx300xxHx	(F/W:	)	番号をメモしてくた	さい。
		□GQ-BUTx075xxNx	(F/W:	)		
		□GQ-BUTx100xxNx	(F/W:	)		
		□GQ-BUTx150xxNx	(F/W:	)		
3	シリアル番号	[		]		
4	バッテリ	最終交換日(納入日)	3付:			
	交換日時					

#### 【システム構成情報】

UPS情報パラメータ		
UPSE7*1/	Smart-UPS 1500	
UPS SKU	HTT1500RMJ2U	
ファームウェアリヒ〝シ゛ョン	UPS 08.8 / MCU 17.0 (18 - 15)	
製造日	2012/11	
シリアル番号	AS1247121717	
バッテリ設置日付	2014/11	
UPSのID情報	APCUPS	
<b>保護されたシステムの情報</b>	WIN-EE4J3PFUEPT	
IP7\*νλ	192.168.0.213	
05	Windows Server 2012 R2 Datacenter	
00	COM1	
UPS通信ポート		
UPS通信ポート 連絡先の名前		

#### 【調査資料取得手順】

IE2 をご使用の場合、マスタサーバおよび保護サーバ両方の調査資料取得をお願いします。

#### <u>1.PCBE ログの取得</u>

1.1 イベントログの取得

[ログ]-[イベントログ]を選択すると、ログ表示画面に移行します。 画面下部のエクスポートボタンをクリックして表示されるパスからイベントログを採取、保存してください。 取得方法の詳細は 11.3.1 項「イベントログ」をご参照ください。
1.2 データログの取得

[Windows をご使用のお客様]

インストールフォルダ内の「¥PowerChute Business Edition¥agent¥Datalog」を取得してください。

[VMware をご使用のお客様]

「/opt/APC/PowerChuteBusinessEdition/Agent/DataLog」を取得してください。

## <u>2.PCBE 設定ファイルの取得</u>

各コンポーネントのインストールされている OS の下記フォルダ内にあるファイルを取得してください。

[PCBE エージェント] [Windows の場合] 「<PCBE インストールフォルダ>¥agent」にある Datalog、EventLog、,m11.bak、m11.cfg 「<PCBE インストールフォルダ>¥agent¥log」にある pcbe.log [VMware の場合] 「/opt/APC/PowerChuteBusinessEdition/Agent」にある Datalog、EventLog、,m11.bak、m11.cfg 「/opt/APC/PowerChuteBusinessEdition/Agent/log」にある pcbe.log [PCBE サーバ] 「<PCBE インストールフォルダ>¥server にある」 debug.txt, m11.bak, m11.cfg, console.ini [PCBE コンソール] 「<PCBE インストールフォルダ>¥console にある」 console.ini

## 3.PCBE 設定画面の取得

PCBE の下記設定画面を全項目が見えるようキャプチャを取得してください。 [シャットダウンの設定] (IE2 マスタサーバの場合) 場所: [シャットダウン]-[シャットダウンの設定]

線障書時のフッヤットッ゙ソンឆ +	赠.	
) RD87		
) UPSのパッテリ運転が	マの時間経過後	60 19
) ランタイム制限で		660 秒
) 電源障害時にシャットタ	9>번호"	
sとアプリケーションのシャッ	8792	
Sがシャットダウンする時間	19/	an
	100	10
要な場合は、OSのシャ	いがかに先立ち、コマンドファイルを使用してア	)** プリソーションをシャゥトジウンできます。
シ要な場合は、OSのシャ ソンドファイルの選択	トダ かに先立ち、コマンドファイルを使用してフ 「未選択	, ∞ プ'リンーショ>をシャットジクンできます。 
が要な場合は、OSのシャ アンドファイルの選択	トゲ かに先立ち、コマンド ファイルを使用してご 未選択	90 ゲリーションをシャトゲックできます。 「_」 アスト
5要な場合は、OSのシャ マンドファイルの選択 <b>ャットダウンリマリ</b>	トゲ かに先立ち、コマンド ファルを使用してひ 未選択	90 799-932を34157のできます。  V   7215
が要な場合は、OSのシャ マンドファイルの選択 <b>ャットジウンリマリ</b>	トダ かに先立ち、コヒンドファイルを使用してフ 「未選択	0 779→-32を34197のできます。   ■ 772
が要な場合は、OSのシャ マンドファイルの選択 <b>ヤットダウンサマリ</b> 適 <b>障吉が発生したとき</b>	NY かに先立ち、30トワハ体を使用して 「未選択 ま: (40 95時間・411歳年」た後に開始」ます	で シルをかけがのできます。 
(要な場合は、OSの)+ たい「ファイルの選択 キャトケックリマリ (源明書が発生したとき キリケッシア」にとれま、UPS: わって・	トゲックに先立ち、37シドウバルを使用して (未選択 60 秒物パッジ運転した後に開始します	マック・シンジンサッジングさます。 マック・シンジンサッジングできます。 マ 7.21 ・
3要な場合は、OSのシャ マンドファイルの選択 <b>ヤット5^ウンリマリ</b> <b>3回時まが発生したとき</b> ッレダワンプロヒスは、UPS <b>続いて:</b> 0 秒	<ul> <li>マングロングログロング</li> <li>マングロング</li> <li>マング</li> <li>マング</li> <li>マング</li></ul>	マガラ→32を対けが力で含ます。 マガラ・32をすびてきます。 マガン
2要な場合は、OSのシャ マンドファイルの選択 マットラ・ファイルの選択 マットラ・ファイルの選択 (マットラ・ファイルの選択) (マットラ・ファイルの) (マットファイルの) (マットファイルの) (マットラ・ファイルの) (マットファイルの) (マットファイル) (マットファイル) (マットファイル) (マットファイル) (マットファイロ) (マットロ) (マットファイロ) (マットロ) (マット) (マットロ) (マー) (マー) (マー) (マー) (マー) (マー) (マー) (マー	<ul> <li>(ダウに先立ち、おやうみを表明して、 深道に</li> <li>(60 杉和でかの開始)</li> <li>(75 の開始)</li> <li>(75 のの開始)</li> <li>(75 のの開始)</li> <li>(75 のの開始)</li> <li>(75 のの目的にの見た)</li> <li>(75 のの目的にの見た)</li> </ul>	(9) (9) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1
2要な場合は、05の2+ マンドファイルの選択 ************************************	レ がかに先立ち、 おや 가みを使用して 深識尿 は: 60 杉都が が辺蘂市した後に開始します OS/H1が ひの間始 PowerChule シーントに電源時 ことが トーク UFS Outling も、 こ	(9) (9) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7
※要な場合は、OSのティ マド・アティルの選択 キャド・アンティルの選択 キャド・アンアはしたとき はないて: 認知を知られて、 ときには 認知を知られて、	<ul> <li>メンジン・シンジン・シンジン・シンジン・シンジン・シンジン・シンジン・シンジン・</li></ul>	(●) (●) (●) (●) (●) (●) (●) (●)

## [スケジュールされたシャットダウン] (IE2 マスタサーバの場合) 場所:[シャットダウン]- [スケジュールされたシャットダウン]

2051-1-1を追加するには、下の30-5F - の日付を59-99します。(適用) # 59を59-199して新規または更新した2057-1-1を保存します。							
<b>月</b> 29	<b>火</b> 30	<b>水</b> 31	木 1	金 2	± 3		
5	6	7	8	9	10		
12	13	14	15	16	17		
19	20	21	22	23	24		
26	27	28	29	30	31		
2	3	4	5	6			
	クロレンデーの日付を対映 20 12 12 19 26 20 20	Daiy2F-OEI付を1992します。(適用) # 578     Daiy2F-OEI付を1992します。(適用) # 578     20     30     5     6     12     13     19     20     26     27     2     3	DBb/9*-OEI代をかりします。(通用)キッをかりして新来または3 2015 1月 	200-29 <sup>-</sup> -OEI付を3991します。(適用) \$*2*2999します。 2015 1月 	Jaily - oElfd@mull.Est     x     x     x       20     20     30     31     1     2       5     6     7     8     9       12     13     14     15     16       19     20     21     22     23       26     27     28     29     30       2     3     4     5     0		

[コンセントシーケンス] (IE2 マスタサーバの場合) 場所:[シャットダウン]-[コンセントシーケンス] ※全てのコンセントグループをキャプチャしてください。

				Cutlet Cre	un d
			****	Outlet Gro	up 1
1:00	4:00 0	1:00	2:00	*** JYEYHYY	3282747
AC商用電源復旧時にすべてのコンセントグ	ループを自動的に電源お				
UPS Outlets Outlet Group 1					
🕑 このコンセントグループを電源オフシーケンスに	:含める:		V		
コンセントヴループの電源わ時間					
待機時間 Outlet Group 1 電源わ	:		18	10 秒	
経過後コンセントグループの電源オフ:				0秒	
コンセントグループ電源わまでの時間					
☆ コンセントグループがオフの状態を続ける	最小時間:		6	10 秒	
コンセントグループの電源をわにする前	に必要な最小い。りテリランタイ	(A :		0 秒	
この追加法権時間を使用している	いんがループの香酒かのシート	いな決め主す・	6	:∩) ¥2!:	

## [電源障害設定] (IE2 保護サーバの場合)

場所:[サーバシャットダウン]-[電源障害]



[シャットダウンシーケンス] (IE2 保護サーバの場合)

場所:[サ-	ーバシャットダウン	ン」ー[シャットダ	ウンシーケンフ
▶ 今晩-UPS7〒	2016/05/	12 21 00 DNG 🕢	
WIN-CPPAACJ295	5		
	<u>子—如の更新</u>	シャッ	ŀ\$`ウンシーケンス
		待機時間(分)	期間(分)
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	コマント・ファイル	無效	b
	OS	1:00	5:00
	ż	ャットタウンシーケンスの設定	
同詳細语日心主示		(適田(ム))	الانجراري) ( مالتاري)
▶ 詳細項日の表示		I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	BUSUU (U)
準備完了。			

PowerChute<sup>®</sup> Business Edition 補足説明書 日立編

第6版 2017年 12月

無断転載を禁じます

株式会社 日立製作所 ICT 事業統括本部